

# 第2期八千代市子ども・子育て支援事業計画実績報告書

【令和5年度版】



令和5年7月



# 目 次

<b>1 令和4年度の実績概要</b> .....	1
<b>2 基本目標における各事業の実施状況</b>	
基本目標Ⅰ 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。..... （計画書該当 P45～P57）	4
基本目標Ⅱ 安心して子供を生み、子育てできる環境を整えます。..... （計画書該当 P58～P76）	13
基本目標Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。..... （計画書該当 P77～P81）	33
<b>3 教育・保育に関する量の見込みと確保方策</b>	
教育・保育施設等整備の実施状況 .....	45
（計画書該当 P45～P54）	
<b>4 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策</b>	
地域子ども・子育て支援事業の実施状況 .....	54
（計画書該当 P58～P69）	

## 1 令和4年度の実績概要

## 令和4年度の実績概要

### (1) 市の人口構成

(各年度末時点)

区分	総人口	総人口に占める割合	
		年少人口	
平成30年度	198,965人	26,239人	13.2%
令和元年度	200,275人	25,949人	13.0%
令和2年度	202,561人	26,002人	12.8%
令和3年度	203,524人	25,704人	12.6%
令和4年度	204,818人	25,455人	12.4%
前年度比	1,294人	△249人	△0.2%

### (2) 基本目標における各事業の実施状況

事業数は71事業であるが、一部の事業については複数の課が所管しており、それぞれ評価を行っていることから、評価対象は81事業となる。

※ 事業内容や個別評価は、4ページからの「基本目標における各事業の実施状況」のとおりに

#### 【各課評価の集計】

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	44	32	2	2	1	81
全体に占める割合	54.3%	39.5%	2.5%	2.5%	1.2%	100%

A：達成      B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い  
 C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い      D：未実施  
 E：休止・廃止

#### 【基本目標評価】

※1 A評価の事業数とB評価の事業数が全体の75%以上で○とし、更にA評価の事業の割合が75%以上の場合は◎とする。

基本目標I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	5	12	0	0	0	17
全体に占める割合	29.4%	70.6%	0%	0%	0%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

**基本目標Ⅱ** 安心して子供を生み、子育てできる環境を整えます。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	23	12	2	2	1	40
全体に占める割合	57.5%	30.0%	5.0%	5.0%	2.5%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

**基本目標Ⅲ** さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	16	8	0	0	0	24
全体に占める割合	66.7%	33.3%	0%	0%	0%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

**(3) 教育・保育に関する量の見込みと確保方策**

教育・保育施設等整備の実施状況は、45～53ページのとおりとなる。

新制度幼稚園への移行、認定こども園への移行等により、1号認定の定員は431人減少し、2号認定の定員は131人増加、3号認定の定員は40人増加した。

**(4) 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策**

地域子ども・子育て支援事業の実施状況は、54～59ページのとおりとなる。

評価	A	B	C	—	合計
事業数	9	3	1	1	14
全体に占める割合	64.4%	21.4%	7.1%	7.1%	100%
総合評価	○ ◎：目標事業量に十分達している。 ○ ○：目標事業量におおむね達している。 △ △：目標事業量に達していない。				

※1 A評価の事業数とB評価の事業数が全体の75%以上で○とし、更にA評価の事業の割合が75%以上の場合は◎とする。

※2 「—」は目標事業量の設定がない事業

### (5) 待機児童の状況

(令和4年4月1時点)

年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
待機児童数	5人	61人	40人	13人	0人	0人	119人

待機児童数は申し込み者数から入園者数を差し引いた数だが、国基準により、育児休業中の場合や、他に利用可能な保育所等<sup>※</sup>があるのに特定の保育所等を希望し待機している場合等を除いており、毎年国より報告を求められている。

※ 「他に利用可能な保育所等」とは、開所時間が保護者の需要に合っており、通常の交通手段により自宅から20～30分未満で登園可能な保育所等のこと。

《参考：令和5年4月1日現在》

年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
待機児童数	7人	11人	10人	15人	0人	2人	45人

## 2 基本目標における各事業の実施状況

1 事業の概要							
整理番号	1101	事業番号	I-(1)-1	事業名	教育・保育施設等の整備事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(1) 教育・保育施設等の整備						
事業概要	全ての子どもが、発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、保育ニーズの実態に応じた必要な受け皿を確保します。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	就学前の子どもとその保護者、特定教育・保育施設等設置・運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	C			
令和4年度に実施した事業内容							
令和4年4月1日時点の国基準待機児童が119人となったことを受け、事業計画の見直しを図り、公募による小規模保育事業所整備、公立保育園の定員増、自主整備による認可保育園の整備を行い、190人分の保育の受け皿を確保した。							
<p>【認可保育所】</p> <p>ヘアキッズ八千代園 42人(0歳:6人, 1歳:10人, 2歳:12人, 3歳:14人)</p> <p>【小規模保育事業所】</p> <p>フチリック緑が丘西園 19人(1歳:9人, 2歳:10人)</p> <p>フチリック八千代緑が丘園 19人(1歳:9人, 2歳:10人)</p> <p>フチリックゆりのき台園 19人(1歳:9人, 2歳:10人)</p> <p>フチリック八千代中央駅前園 19人(1歳:9人, 2歳:10人)</p> <p>RuRi緑が丘保育園 19人(1歳:9人, 2歳:10人)</p> <p>RuRi勝田台保育園 19人(1歳:9人, 2歳:10人)</p> <p>村上駅前保育園 19人(1歳:9人, 2歳:10人)</p> <p>【公立保育園】</p> <p>八千代台南保育園 15人(1歳15人増)</p>							
令和4年度の事業達成度 A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止					B		
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	令和5年度は、認可保育所の増築整備、小規模保育事業所の賃貸整備等を実施予定です。						

1 事業の概要							
整理番号	1101	事業番号	I-(1)-1	事業名	教育・保育施設等の整備事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(1) 教育・保育施設等の整備						
事業概要	全ての子どもが、発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、保育ニーズの実態に応じた必要な受け皿を確保します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子育て世帯、特定教育・保育施設等設置運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	B			
令和4年度に実施した事業内容							
既存施設を最大限活用するため、保育士の処遇改善事業(八千代手当)に加え、幼稚園教諭の処遇改善事業を実施し、民間教育・保育施設における人材確保に努め、児童の受け皿確保を図る施策を実施した。							
令和4年度の事業達成度 A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止					B		
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	引き続き保育士及び幼稚園教諭の処遇改善に努め、児童の受け皿の拡充に取り組みます。						



1 事業の概要							
整理番号	1202	事業番号	I-(2)-2	事業名	公立保育園を活用した待機児童対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用						
事業概要	低年齢児に待機児童が多い状況を鑑みて、既存の教育・保育施設と連携を図り、公立保育園で低年齢児の受け入れを中心にやっていくなど、待機児童の解消に向けて、さまざまな取り組みを検討します。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	就学前の子どもとその保護者、特定教育・保育施設等設置・運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>令和4年4月1日時点の国基準待機児童が119人となったことを受け、待機児童の解消に向けて、さまざまな取り組みを検討するため、民間保育園等と待機児童対策に係る意見交換会を実施した。</p> <p>なお、既存公立保育園の低年齢児移行については、令和4年度も八千代台南保育園の実施状況を確認した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	各公立保育園と特定教育・保育施設等の状況や待機児童を勘案し、待機児童解消に資する対応が可能な検討します。						

1 事業の概要							
整理番号	1202	事業番号	I-(2)-2	事業名	公立保育園を活用した待機児童対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用						
事業概要	低年齢児に待機児童が多い状況を鑑みて、既存の教育・保育施設と連携を図り、公立保育園で低年齢児の受け入れを中心にやっていくなど、待機児童の解消に向けて、さまざまな取り組みを検討します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子育て世帯	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>八千代台南保育園における1歳児クラスの受け入れ人数を15人から30人に拡大するため、トイレ、浴室内の衛生器具、床、建具等の改修工事を実施した。また、2歳児クラスの卒園予定児向け提携先施設をあっせんした。</li> <li>令和5年度の八千代台南保育園の2歳児クラス受け入れ拡大に係る設備改修工事の発注に向けて、改修を要する箇所の確認及び積算を行った。</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	八千代台南保育園2歳児クラスの受け入れ枠拡大に向け、設備を改修します。						

1 事業の概要							
整理番号	1203	事業番号	I-(2)-3	事業名	公立保育園の定員及び配置の見直し		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用						
事業概要	公立保育園の効率的かつ持続的な運営を確保するため、利用者の地域的な偏在や待機児童の状況を見極めつつ、定員及び施設配置など公立保育園のあり方を見直しに取り組みます。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	公立保育園	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>利用者のニーズと民間保育園等の児童受け入れ状況を見極め、短期的視点では公立保育園において、利用者数を調整するなど柔軟な対応を行い、長期的視点においては利用者推移予測に基づき公立保育園のあり方を検討した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	保育ニーズの把握に努め、公立保育園のあり方について随時見直しを行います。						

1 事業の概要							
整理番号	1204	事業番号	I-(2)-4	事業名	休日保育の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用						
事業概要	日曜・祝日等に保育が必要な児童を公立保育園で保育します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育園等利用児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>公立保育園1園において、日曜及び祝日並びに12月29日から31日まで、午前8時から午後6時までの休日保育を実施し、延べ171人の児童が利用した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	休日保育を継続して実施します。						

1 事業の概要							
整理番号	1305	事業番号	I-(3)-5	事業名	研修等による資質の向上		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	市内の幼稚園教諭、保育士、小学校教諭、各療育機関等の職員を対象に研修会・講習会等を実施し、教育・保育関係者のスキルアップ及び専門性の向上を図ります。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市内の各施設に勤務する幼稚園教諭、保育士、小学校教諭、各療育機関等の職員	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>公立保育園保育士を対象とする次の各種研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人研修</li> <li>・中堅研修</li> <li>・伝承あそびと表現あそび</li> <li>・わらべうた研修</li> <li>・事例検討研修</li> <li>・3000万語の格差</li> </ul> <p>公立、私立保育園の保育士等を対象に、八千代医療センター医師によるエビベン・アナフィラキシー研修会を開催した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	幼稚園教諭・保育士合同研修会の開催を検討します。 小学校教諭、各療育機関等の職員も含めた研修会、講習会等の実施に向けて取り組みます。						

1 事業の概要							
整理番号	1306	事業番号	I-(3)-6	事業名	幼稚園と保育園等の連携・情報共有		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	幼稚園教諭及び保育士が参加する合同研修会を開催するなど、市内の幼稚園と保育園等が連携し、成長段階に応じた幼児教育・保育について、情報共有を図るための機会を提供します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市内の各施設に勤務する幼稚園教諭及び保育士	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			D	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>リモートによる八千代市幼稚園教諭・保育士合同研修会</p> <p>テーマ:「深刻事故予防七、園、職員、保護者の責任:新年度に向けて」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時:令和5年1月30日(日)午後5時30分~午後7時30分</li> <li>・場所:各所属施設などリモート研修が受講可能な場所</li> <li>・講師:特定非営利活動法人 保育の安全研究・教育センター</li> <li>・代表理事 掛礼逸美氏</li> <li>・対象者:市内関連施設職員(保育園、幼稚園、認定こども園、小規模保育事業所、子ども支援センターすてっぷ21、児童発達支援センター)</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	幼稚園教諭・保育士合同研修会を情報共有を図るための機会を提供するため、集合形式での開催します。						

1 事業の概要							
整理番号	1307	事業番号	I-(3)-7	事業名	幼稚園・保育園等と小学校との円滑な接続		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	子どもの発達や学びの連続性を保障するため、幼児と児童の交流活動等を推進するほか、国が示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を関係機関と共有し、意見交換を図る場を設置するなど、幼稚園や保育園等と小学校の円滑な接続に努めます。						
担当課	子ども保育課（保育園含む）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	幼稚園教諭・保育士等、小学校教諭、各療育機関等の職員	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○保育園においては、年長児の子どもの発育に係る事項、子どもの健康状態、養護、教育に係る事項が記載されている保育要録を進学先の小学校、特別支援学校へ送付すると共に必要に応じて電話や訪問を行い情報共有を行った。</p> <p>○コロナ禍であり、直接的な交流は出来なかったが、近隣小学校から、児童が作成した小学校紹介動画や壁新聞が届けられ、年長児はそれを見て学校の様子を知ることができた。</p> <p>○県主催の教員2、3年目の研修で義務づけられている他校種体験研修で、所属校近隣の幼稚園・保育園を教員参観を受入れた際に、指導方法等を享受し連携に繋いだ。</p>							
令和4年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>早速に「幼保小架け橋プログラム」を進めていくにあたり、次年度に(仮称)幼保小連携検討委員会を設置に向け、保育園等から交流の事例検討・アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの案等を教育センターと共に提案していきます。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	1307	事業番号	I-(3)-7	事業名	幼稚園・保育園等と小学校との円滑な接続		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	子どもの発達や学びの連続性を保障するため、幼児と児童の交流活動等を推進するほか、国が示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を関係機関と共有し、意見交換を図る場を設置するなど、幼稚園や保育園等と小学校の円滑な接続に努めます。						
担当課	指導課（学校含む）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童および幼児	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>国・県からの文書に関しては、子ども保育課との連携に努めた。</p> <p>また、県主催の2年目及び3年目研修で義務付けられている他校種体験研修において、所属校近隣の幼稚園・保育園で研修を行う教諭がいた。活動の参観・指導方法を学び、連携に生かした。</p>							
令和4年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>児童と幼児の交流が再開されると想定される。市内の幼稚園、保育園と小学校が連携して実践報告を作成したいと考えている。</p> <p>また、教育センター主催の初若年対象の研修にて、他校種の実態や指導方法等を知ることの重要性を伝えていく。</p> <p>さらに、次年度に(仮称)幼保小連携検討委員会の設置に向け子ども保育課と連携して「幼保小架け橋プログラム」を進めていく。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	1308	事業番号	I-(3)-8	事業名	教育・保育施設等への指導監査の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	特定教育・保育施設等に対する指導監査について、効率的かつ効果的な実施方法等を検討します。また、関係法令等に基づき適切な指導・助言を行い、教育・保育の質の向上に努めます。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	家庭的保育事業等実施者、特定教育・保育施設設置者、特定地域型保育事業実施者、特定子ども・子育て支援施設等設置者、放課後児童健全育成事業実施者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
教育・保育の質の向上を図るため、関係法令等に基づく教育・保育等の提供について、上記事業対象者に対する監査を実施した。							
実施施設数 1 小規模保育事業所 6施設 2 特定教育・保育施設 5施設 3 特定地域型保育施設 1施設 4 特定子ども・子育て支援施設等 4施設 5 放課後児童健全育成事業実施施設 4施設							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	効率的に実施することができるよう重点監査項目や調書等の改正について検討を進めます。  実施予定施設数 1 小規模保育事業所 13施設 2 特定教育・保育施設 3施設 3 特定子ども・子育て支援施設等 2施設 4 放課後児童健全育成事業実施施設 6施設						

1 事業の概要							
整理番号	1409	事業番号	I-(4)-9	事業名	公立保育園における幼児教育の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(4) 子どもが豊かに育つ教育の充実						
事業概要	実践している幼児教育の取り組みが、市民に分かりやすく伝わる手法を検討するほか、社会の動向を見極め、保護者の意向も考慮しながら、八千代市の実態に即した特色ある幼児教育について調査・研究を行います。						
担当課	子ども保育課(保育園)						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育士・看護師・栄養士・調理師 他	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>質の高いよりよい保育園作りのために、「八千代市新保育ガイドライン」に幼児教育の充実が図れる内容を加筆する等改訂に向けて検討した。また、専門家のweb研修や新人研修、中堅職員研修等を通じ、幼児教育の充実を目指し進めていった。</li> <li>コロナ禍ではあったが、子ども一人一人の養護を大切にしながら、子どもたちの主体性を尊重した教育への取り組みや、日々の活動の中で気づいた子どもたちの行動など、写真を使って見える化したドキュメンテーションを作成し、掲示するなど目に見える形で伝えられるよう工夫した。</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	新保育所保育指針を踏まえ、質の高い保育が日々実践されるよう、研修を実施し、保育の質の維持・向上に努めます。 また、保育の様子を見える形で保護者に伝えていきます。						

1 事業の概要							
整理番号	1410	事業番号	I-(4)-10	事業名	子ども向け講座等の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(4) 子どもが豊かに育つ教育の充実						
事業概要	子どもを対象とした講座や子育てに関する勉強会、親子レクリエーション等を実施し、参加者に満足してもらえる事業展開に努めます。						
担当課	生涯学習振興課(八千代台東南公民館)						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子ども及び親子	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>・公民館主催講座として、9公民館において開講した内容</p> <p>【青少年対象講座】  (大和田) やちよの自然発見 外3講座 (阿蘇) 子どもの書道広場～書き初め～ 外3講座 (高津) 夏休み子ども絵画教室 外9講座  (勝田台) 夏休み科学工作 外3講座 (八千代台) 星空おはなし会 外3講座 (村上) 勾玉作りに挑戦 外6講座 (睦) 夏休み読み聞かせとおもしろ工作 外3講座 (八千代台東南) 夏休み子どもけん玉教室 外3講座 (緑が丘) 夏休み子ども教室「英語を楽しもう」 外5講座 合計47講座</p> <p>【親子対象講座】  (大和田) 1歳児親子学級 外3講座 (阿蘇) 親子クッキング 外3講座 (高津) 1歳児親子学級 (勝田台) ほかほか子育て講座 外5講座 (八千代台) はた織トントン 外3講座 (村上) 親子陶芸 外3講座 (睦) 1歳児親子学級 外2講座 (八千代台東南) 春のおはなし会 外3講座 (緑が丘) 1歳児親子学級 外1講座 合計32講座</p> <p>・青少年対象講座では、学校や家庭で体験できないような内容を実施し、子どもの興味関心・創造性を育むことを目的として実施している。親子対象講座では、親子での楽しい遊びを通して、子どもの発達段階に合わせた親の関わり方や、子育てについて考える機会と親同士の交流の場としている。また、親子で物づくりや体験を通してコミュニケーションを図る機会の一助とし、親子の触れ合いを深めてもらうことを目的としている。</p>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	【青少年対象講座】マジックに挑戦など 35講座 【親子対象講座】ハハとふれあい広場など 27講座						

1 事業の概要							
整理番号	1511	事業番号	I-(5)-11	事業名	スクールカウンセラーによる相談の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援						
事業概要	千葉県が配置している臨床心理に関し、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーが、児童・生徒の相談に応じ、サポートします。						
担当課	指導課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童生徒及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
臨床心理に関して高度で専門的な知識・経験を有したスクールカウンセラーが児童生徒及びその保護者・教職員に対して心理面でのサポートを目的としてカウンセリングを行った。 令和4年度は、市内全小中義務教育学校にスクールカウンセラーを配置した。							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	スクールカウンセラー等が、積極的に生徒指導部会や職員会議に入り、学校全体のことを理解できるような組織体制を整える。						

1 事業の概要							
整理番号	1512	事業番号	I-(5)-12	事業名	不登校・ひきこもり児童への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援						
事業概要	相談や通所による支援のほか、相談機関等へ出向くことができない子どもを対象にした訪問相談、カウンセラーによるカウンセリング等を通して、関係機関と連携を図りながら、問題を抱える子どもと家庭を支援します。						
担当課	指導課（適応支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市内在住小中学生及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○学校等から相談のあった不登校児童生徒の学校生活への復帰のための指導援助に関すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と連携して、計画的に復帰への指導援助を行う。</li> <li>・保護者との面談を通して、学校復帰への支援、援助を行う。</li> </ul> <p>○不登校児童生徒、保護者及び教職員に対するカウンセリングの実施等に関すること。</p> <p>令和4年度 適応支援センター 相談・通所状況  相談件数 来所 216件 電話 208件 Web 0件  通所人数 33名  訪問人数 1名  カウンセリング 児童生徒 19名 保護者 1名</p>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○学校訪問、担任面談、通所・訪問相談児童生徒の活動報告等を通して、学校と密に連携する。</p> <p>○不登校児童生徒の学校生活への復帰のための指導援助を行う。</p> <p>○不登校児童生徒、保護者及び教職員に対するカウンセリングを実施する。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	1513	事業番号	I-(5)-13	事業名	学校生活等における相談の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援						
事業概要	いじめや不登校、学校生活での悩み、心配事など、子どもや保護者からの相談に関係機関と連携して対応するとともに、さまざまな相談に対応できるよう環境整備に努め、相談体制の充実に努めます。						
担当課	指導課（教育センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者の家庭や学校での悩みなどの相談活動。</p> <p>広報で周知し、いじめ、不登校、怠学傾向、親子関係などの電話相談を行った。</p> <p>内容によって、適応支援センター、指導課など関係機関を紹介し、連携して支援を行った。</p>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者の家庭や学校での悩みなどの相談活動。						



1 事業の概要							
整理番号	1514	事業番号	I-(5)-14	事業名	非行防止等に係る相談の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援						
事業概要	子どもの非行防止と健全育成を図るため、関係機関と連携し、子どもや保護者等からの相談に対応するとともに、相談体制の充実を図ります。						
担当課	指導課（青少年センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	青少年(小学生・中学生・高校生)	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
相談の内容に応じて、スクールカウンセラーの活用についての助言をしたり、京葉地区少年センター等の関係機関を紹介することで、よりよい相談活動になるように務めた。							
令和4年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	相談者に対してより一層親身に寄り添い、適切な助言をすると共に、内容によって更なる専門機関につなげられるようにしていく。						



1 事業の概要							
整理番号	2115	事業番号	Ⅱ－（１）－１５	事業名	時間外保育事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	保育認定を受けた子どもが、通常の保育時間以外に、保育所等において保育を受けられるよう、量の見込みに対応する必要な量を確保します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育園等利用児童とその保護者、保育園等運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
認可保育園・認定こども園39園中38園において、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施した。そのうち、公立保育園2か所で朝7時から夜8時までの13時間の保育を実施した。 小規模保育事業所6か所においても、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施し、時間外保育利用希望者に対して保育を提供した。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	通常の開所時間を越えて保育園等を開所することにより、就労形態の多様化に伴う利用ニーズに対しての支援を実施します。						

1 事業の概要							
整理番号	2116	事業番号	Ⅱ－（１）－１６	事業名	放課後児童健全育成事業（学童保育所）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	就労等により、保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊びや生活の場を提供できるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、利用実態等を踏まえ、必要な整備を行います。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者、運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
阿蘇米本学園の開校に合わせ、義務教育学校敷地内に学童保育所を新設し、定員を20人増やした。また、余裕教室の活用により、新木戸第2学童保育所の定員を35人増やした。 令和5年度に向けて、定員60人の村上団地学童保育所を整備し、みどりが丘学童保育所については小学校内会議室、睦学童保育所については余裕教室を活用し、それぞれ50人と20人の定員拡大の整備をした。その他、放課後児童支援員等の配置を見直すことで、八千代台学童保育所は20人、八千代台東学童保育所は10人、萱田学童保育所は10人、西高津学童保育所は10人の定員拡大を整備した。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	新木戸小学校敷地内に単独施設の建設を進めます。八千代台小学校及びみどりが丘小学校について、児童数の増加に伴う具体的な整備方法について検討します。その他、待機児童の発生している小学校区について、余裕教室等を活用した整備や放課後児童支援員等の増員による定員拡大を検討します。						

1 事業の概要							
整理番号	2117	事業番号	Ⅱ-（1）-17	事業名	一時預かり事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（1）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	就労や急な用事、リフレッシュ等をしたときに、幼稚園や保育園、認定こども園等で乳幼児を一時的に預かれるよう、ニーズを踏まえた必要な量を確保していきます。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	主として保育園、幼稚園、認定こども園等に在園していない乳幼児及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>保育園等に在園していない乳幼児について、家庭での保育が一時的に困難となった場合等、多様な保育ニーズに対応するため、民間保育園等にて保育を実施した。令和4年度の実施園は、民間保育園等6園である。確保数8,991人に対して延べ利用人数は3,515人であった。</p>							
令和4年度の事業達成度						B	
<p>A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止</p>							
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	今後も家庭での保育が一時的に困難となった場合など、保育ニーズに対応した保育サービスを実施します。						

1 事業の概要							
整理番号	2117	事業番号	Ⅱ-（1）-17	事業名	一時預かり事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（1）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	就労や急な用事、リフレッシュ等をしたときに、幼稚園や保育園、認定こども園等で乳幼児を一時的に預かれるよう、ニーズを踏まえた必要な量を確保していきます。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	幼稚園在園児及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>幼稚園及び認定こども園（1号利用）の在園児において、教育時間の前後または長期休業日等に当該幼稚園等において預かり保育を行った施設に対して補助事業を実施した。令和4年度の実施園は、市内民間幼稚園等8園である。</p>							
令和4年度の事業達成度						B	
<p>A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止</p>							
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	今後も教育時間の前後、または長期休業日等に当該幼稚園等において預かり保育を行った施設に対して、補助事業を実施します。						

1 事業の概要							
整理番号	2118	事業番号	Ⅱ－（１）－１８	事業名	一時預かり事業の利便性の向上		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	緊急時等でも利用しやすくなるよう、利用に関する手続きの見直しを図るほか、施設の空き状況等に関する情報を発信するなど、関係者の意見も踏まえ、利便性の向上につながる手法を検討します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	主として保育園、幼稚園、認定こども園等に在園していない乳幼児及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	D			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>現在、一時預かり事業の利用にあたり空き状況や料金、事前面接の有無等の情報発信については、各実施施設毎の対応としている。一方、市での対応については料金や定員数等を掲載した実施施設一覧の配布及び市HP掲載にて案内を行っており、令和4年度においては、情報の発信等の利便性の向上は検討されていない。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	施設の空き状況等を管理するシステムの導入については、導入の必要性も含め実施施設の意向や他市の導入状況を踏まえて検討していきます。						

1 事業の概要							
整理番号	2119	事業番号	Ⅱ－（１）－１９	事業名	病児保育事業（病児・病後児保育事業）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	病気や病後の子どもを、保護者が家庭で保育できないときに、医療機関や保育所等に預けることができるよう、量の見込みに対応した必要な整備を行います。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市内在住で、保育園、学童保育所等に在籍しており、病気や病気の回復期でも保護者が保育を行えない乳幼児及び学童	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○市内小児科併設の1か所にて、市内の保育園・学童保育所等に通っている病気の回復期にある乳幼児又は回復期に至っていない乳幼児及び学童に対し、集団保育等が困難な期間において保育サービスを提供した。 ○新型コロナウイルス感染症の影響により、年間の延べ利用人数は484人であった。 ○また、「くまさん保育室通信」を年3回作成・発行し、感染症流行状況や予防策等の情報提供を適宜実施した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○新型コロナウイルスの状況を鑑み、感染予防を行いながら、引き続き「くまさん保育室」における病児・病後児の一時的な保育サービスの継続します。また、学童保育所や保育園等へ「くまさん保育室通信」を作成・発行し、感染症や流行状況及び予防策等の情報提供を実施し病児保育の充実を図ります。 ○「量の見込みに対応した必要な整備」については、ニーズ等を検証し、量の見込みや時期等について改めて検討します。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2120	事業番号	Ⅱ-(1)-20	事業名	ファミリー・サポート・センター事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	子どもの預かり等の援助を受けることを希望する人(利用会員)と、援助を行うことを希望する人(援助会員)が、必要ときに相互援助活動を実施できる体制を確保します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学4年生までの子とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>就労やリフレッシュ等の理由により就学前児童の預かりや保育園等の送迎を希望する利用会員と援助会員の利用調整を行った。なお、令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により利用制限を行い実施した期間がある。(活動件数1,938件)</p>							
令和4年度の事業達成度						A	
<small>A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止</small>							
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	今後も、新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底したうえで、依頼会員と援助会員の利用調整を行います。						

1 事業の概要							
整理番号	2121	事業番号	Ⅱ-(1)-21	事業名	ファミリー・サポート・センターの利用促進		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	利用に関する手続の見直し等による利便性の向上や広報紙以外の手段を活用した事業の周知など、さまざまな手法を検討し、利用促進につながる取組みを展開します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学4年生までの子とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	D			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、利用促進を十分に促すことができなかったため、新規の検討は実施していない。</p>							
令和4年度の事業達成度						D	
<small>A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止</small>							
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	今後も依頼会員と援助会員の利便性と利用促進に繋がる手法を検討します。						

1 事業の概要							
整理番号	2122	事業番号	Ⅱ-(1)-22	事業名	子育て短期支援事業（ショートステイ事業）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	保護者の疾病（感染症を除く）や出産等の理由により、家庭で一時的に3歳未満の子どもの養育が困難となった場合、宿泊を伴う預かりを一時的に利用できるよう、利用ニーズを見極めながら、必要な受け皿を確保します。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	3歳未満の子どもとその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			E	E			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>新型コロナウイルス感染防止対策の一環により、令和2年2月から委託先の本事業が受け入れ休止となったため本事業は休止し、状況に応じて既存の一時預かり等を案内した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					E	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、令和2年度から委託先施設が本事業の受け入れを中止していたが、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、今後再開が予定されているため、事業再開に向けて実施施設と調整を行っていく。 事業再開準備が整った際には、必要な家庭へ周知されるよう、母子保健事業等を通してPRを行う。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2123	事業番号	Ⅱ-(1)-23	事業名	利用者支援事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	子育て家庭や妊産婦からの困りごと等の相談のほか、幼稚園・保育所等の施設や地域の子育て支援事業などから必要な支援を選択できるように、関係機関と連携し、情報の提供や支援の紹介等を行える体制を確保します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>〇子ども保育課窓口保育コンシェルジュを1名専任で配置し、子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、地域における保育所や各種の保育サービスに関する情報提供や利用に向けての支援などを行った。          〇子ども支援センターすてっぷ21大和田において、妊婦及び子育て家庭の困りごと等について、相談及び必要な情報の提供や支援の紹介等を行った。          〇子ども支援センターすてっぷ21大和田及び勝田台では、幼稚園・保育園情報として利用者等から頂いた幼稚園の入園案内パンフレットをファイルして閲覧できるようにしたり、公共施設で無料配布している「子育てハンドブック」を活用し、相談があったときは手に取って説明している。          すてっぷ21大和田 電話相談件数 49件</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>今後も妊婦及び子育て家庭の困りごと等について、相談及び必要な情報の提供や支援等ができるよう関係機関と連携を図る。また、保育コンシェルジュによる教育、保育を希望する子育て世帯への支援を継続します。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2123	事業番号	Ⅱ-(1)-23	事業名	利用者支援事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	子育て家庭や妊産婦からの困りごと等の相談のほか、幼稚園・保育所等の施設や地域の子育て支援事業などから必要な支援を選択できるように、関係機関と連携し、情報の提供や支援の紹介等を行える体制を確保します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊産婦、乳幼児等及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者支援事業（母子保健型）として、妊娠届出時に専門職による全数面接を実施し、それぞれに対応した妊娠・出産・子育てに関する情報提供及びサービス案内並びに相談を行った。</li> <li>妊娠前から子育て期までを安心して過ごせるよう、妊娠期からの支援台帳を作成し、状況に応じて、関係する機関と連携し、切れ目のない支援が行えるよう努めた。令和2年度からは利用計画（セルフプラン）を導入。加えて、特に支援が必要な家庭には支援プランを作成し、個々の妊婦の状況を踏まえた支援を行った。</li> <li>令和3年3月に子育て世代包括支援センター「やちっこ」を設置し、広報やちよ・市ホームページ及び予防接種ナビを用いたプッシュ通知並びに行政モニターなど、広く周知に努め、情報提供や相談対応を行った。</li> <li>令和3年9月に通訳機ボケータークを購入し、外国人に対する多言語での情報提供・相談対応を行った。</li> </ul> <p>妊娠届出数（母子保健課） 1, 311件 【利用計画（セルフプラン）同数】            支援プラン作成 新規 30件                                      見直し 21件</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き子育て世代包括支援センター「やちっこ」の周知を図るとともに、子ども家庭総合支援拠点及び、子育て家庭の支援に関わる部署との連携強化を図り、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援の充実を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	2124	事業番号	Ⅱ-(1)-24	事業名	地域子育て支援拠点事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	子ども支援センターすてっぷ21大和田等で、乳幼児とその保護者などの親子交流を図るとともに、子育ての相談や情報提供等を実施するほか、子育てを地域で支える取組を実施します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○新型コロナウイルス感染症対策のため各事業の中止や保育所併設の地域子育て支援施設を休所した。</p> <p>○各事業の中で伝えていた子育てに関する遊びの情報等については、動画等をホームページに掲載し情報提供を行った。また、すてっぷ21の遊びと交流の広場は令和5年3月10日まで、各施設の出前「遊びと交流の広場」については、令和5年3月18日までは予約制で行い、感染防止対策を講じた上での開催をした。</p> <p>【遊びと交流の広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すてっぷ21大和田 9:00～11:00 14:30～16:30（2部制・1部につき8組16人程度 244回開所・延べ7,053人の親子利用）</li> <li>すてっぷ21勝田台 9:00～11:00 14:30～16:30（2部制・1部につき12組24人程度 250回開所・延べ4,452人の親子利用）</li> <li>あいあい（八千代台保育園内 3/18まで出前のみ開催）9:30～11:30 14:00～16:00（41回開催・延べ6,171人の親子利用）</li> <li>こあら（高津南保育園内 新園舎建て替え中のため出前のみ開催）(39回開催・延べ6,266人の親子利用)</li> <li>たんぼぼ（村上北保育園内 3/18まで出前のみ開催）9:30～11:30 14:00～16:00（10回開催 延べ93人の親子利用）</li> </ul> <p>○令和5年3月13日から、国から出された「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を受け、感染対策を緩和し予約制を廃止した。</p> <p>○子育て世帯の生活応援情報誌「やちよ子育てハンドブック」の発行（11,000部）</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	子育て家庭が安心して遊ぶ、交流が図れる場の提供及び子育て等についての情報の提供に努めるほか、地域の子育て支援者や関係機関等と連携を図り今後の事業のあり方について検討します。						



1 事業の概要							
整理番号	2125	事業番号	Ⅱ－(1)－25	事業名	乳児家庭全戸訪問事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	生後4か月までの乳児のいる家庭に対し、子育て等に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行うため、市の保健師及び母子保健推進員等が、全ての家庭を訪問します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	生後2か月の乳児	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>母子保健推進員、母子保健課保健師・助産師による家庭訪問を実施。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事前に保護者が記入する用紙を郵送し、訪問時に受け取ることで訪問時間を短縮して実施した。</p> <p>家庭訪問の対象家庭：1,516世帯  家庭訪問で児に会えた家庭数：1,403世帯（92.5%）  家庭訪問で会えた児の人数：1,412人  このうち、要支援者の人数：661人（46.8%）  新型コロナウイルス感染症が心配で電話対応した児の人数：17人</p>							
令和4年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止						B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じて、訪問方法を変更し家庭訪問を実施する。支援が必要な家庭について、母子保健推進員と地区担当保健師が情報共有・連携して早期に子育ての不安が軽減されるように支援する。訪問時の相談対応のスキルアップのために母子保健推進員等への研修を実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	2126	事業番号	Ⅱ－(1)－26	事業名	養育支援訪問事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	乳児家庭全戸訪問事業等により把握した養育支援が特に必要と認められる家庭を訪問し、その養育が適切に行われるよう、指導、助言等を行っていくため、量の見込みに対応する適切な養育支援の実施を確保します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦、0歳から就学前までの子とその保護者で、かつ養育支援が特に必要な保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠期・乳幼児期の事業を通して、養育支援が必要な家庭の把握と早期支援を実施した。</li> <li>・要保護児童対策地域協議会の特定妊婦・虐待・要支援家庭など、養育支援が特に必要な家庭に対し、養育支援訪問事業を実施した。</li> </ul> <p>養育支援訪問事業 家庭訪問数（延数） 376件</p>							
令和4年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止						A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	子ども家庭総合支援拠点、子ども支援センターすてっぷ21及び地域子育て支援センター等の子育て家庭の支援に関わる部署と、適時に緊密な情報共有を行う等の連携強化を図り、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援の更なる充実を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	2127	事業番号	Ⅱ－(1)－27	事業名	妊婦健康診査事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に応じた医学的検査を実施します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査及び妊婦歯科健康診査について説明し受診勧奨を行った。</li> <li>ハイリスク妊婦に対しては、必要に応じ医療機関と連携するなど、受診が継続できるよう個別支援を実施した。</li> </ul> 妊婦健康診査受診延数 16,766人（転入者を含む受診割合は79.3%で昨年度より1.9ポイント減少） 妊婦歯科健康診査 414人							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	確保方策に基づき、量の見込みに対応できる体制を整える。						

1 事業の概要							
整理番号	2128	事業番号	Ⅱ－(1)－28	事業名	多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	教育・保育事業等に株式会社などの多様な事業者が新規参入できるよう、新規参入施設等に対し、事業開始前後における事業運営等に関する相談・助言を行うほか、子どもへの対応等に関する実地支援等に努めます。 また、私学助成（特別支援教育経費）や障害児保育事業の対象とならない特別な支援が必要な子どもを受け入れる認定こども園に対して、職員の加配に必要な費用の一部を補助します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育園等運営事業者及び保育園等運営を検討している事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			D	D			
令和4年度に実施した事業内容							
新規参入を検討する事業者、支援が必要な子どもを新たに受け入れた認定こども園共に申し出がなく、未実施となった。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					D	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	事業の啓発に努めるとともに、特別な支援が必要な子どもを受け入れる施設に対する補助制度の周知を図ります。						



1 事業の概要							
整理番号	2129	事業番号	Ⅱ－（１）－２９	事業名	実費徴収に係る補足給付を行う事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	保護者の所得状況等を勘案して、保護者が幼稚園へ支払う副食材料費の実費徴収費用について補助を行います。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保護者、事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
実費徴収に係る補足給付事業として幼稚園に在園する低所得世帯等に副食費の補助を行った。（実績：122件 2,486,889円）							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	幼稚園に在園する低所得世帯等に対し、副食費の補助をすると共に引き続き近隣市の事例を参考に研究していきます。						

1 事業の概要							
整理番号	2230	事業番号	Ⅱ－（２）－３０	事業名	乳幼児健康診査（内科・歯科）の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（２）母子の健康づくりの推進						
事業概要	乳幼児に対して健康診査を通じ、健康の保持増進を図るとともに、適切な支援、療育につながるための援助を行います。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	乳児（3～6か月児・9～11か月児）、幼児（1歳6か月児（内科・歯科）・2歳6か月児（歯科）・3歳児（内科・歯科））	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>【乳児健診について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内医療機関にて個別健診。母子健康手帳交付時に受診勧奨を実施。4か月児赤ちゃん広場にて、3～6か月児健診未受診者に受診勧奨を行った。</li> <li>【1歳6か月児・3歳児健診（内科）について】</li> <li>・委託医療機関にて個別健診。医師より相談機関を紹介されている場合や、発育・発達等のフォロー基準に該当している場合、保健師及び栄養士から健診事後フォローの支援を実施した。</li> <li>【1歳6か月児（歯科）について】</li> <li>・集団健診にて実施。個別通知による勧奨を実施。歯科健診来所時、内科健診未受診者には受診勧奨を実施。</li> <li>【2歳6か月児（歯科）について】</li> <li>・集団健診にて実施。申込制となっており、広報やホームページによる周知を行った。</li> <li>【3歳児（歯科）について】</li> <li>・個別健診にて実施。</li> </ul> <p>乳児健康診査受診延数 2,892人  1歳6か月児健康診査 1,439人  1歳6か月児歯科健康診査 1,122人  2歳6か月児歯科健康診査 373人  3歳児健康診査 1,553人  3歳児歯科健康診査 1,056人</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	確保方策に基づき、量の見込みに対応できる体制を整える。						

1 事業の概要							
整理番号	2331	事業番号	Ⅱ－(3)－31	事業名	充実した子育て情報の提供		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(3) 子育ての情報提供の充実						
事業概要	幼稚園や保育園に関する情報のほか、子育てに関するあらゆる情報を市の子育て情報サイト「にこにこ☆元気」に集約するとともに、見やすさと分かりやすさに配慮した上で、充実した情報の提供を行っていきます。						
担当課	子ども部各課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦、保護者等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C	B			
令和4年度に実施した事業内容							
市のホームページの改修にあわせ、見やすさと分かりやすさに配慮して情報サイトを見直し、項目別・年齢別等の子育て情報の集約及び内容の充実を図った。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止				B		
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	サイト掲載情報を更新するとともに、見やすさと分かりやすさを探ります。						

1 事業の概要							
整理番号	2332	事業番号	Ⅱ－(3)－32	事業名	子育て情報のメール配信		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(3) 子育ての情報提供の充実						
事業概要	市が主催するものにかかわらず、子どもや子育てに関するさまざまな情報をあらかじめ登録した人にメールで配信する手段を確立し、関係各課が協働しながら、子育てに役立つ情報を積極的に配信していきます。						
担当課	子ども部各課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦、保護者等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C	B			
令和4年度に実施した事業内容							
保護者に対する効果的な情報提供方法について、本市の既存のメール配信方法等について活用可能か検討した。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止				B		
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	保護者等に対する効果的な情報提供方法を検討します。						

1 事業の概要							
整理番号	2433	事業番号	Ⅱ－（４）－３３	事業名	放課後子ども教室の整備		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（４）子どもの遊び場などの居場所づくり						
事業概要	令和５年度末までに、全ての小学校において放課後子ども教室の実施を目指します。 また、その中で、実施が可能な学校から、学童保育所との一体型に取り組んでいきます。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C	C			
令和４年度に実施した事業内容							
児童の見守りを行う安全管理員が集まらず、新規の開設ができなかった。既存校の９校において、一体型で開催した。							
令和４年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					C	
3 事業の計画							
令和５年度に計画している事業内容（目標事業量）	市内全小学校区で開催を目標に、安全管理員の確保に努めます。						

1 事業の概要							
整理番号	2434	事業番号	Ⅱ－（４）－３４	事業名	長期休業中の児童の居場所づくり		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（４）子どもの遊び場などの居場所づくり						
事業概要	関係部局と連携し、学童保育所や放課後子ども教室等を活用するなど、夏休みなどの長期休業中の児童の居場所の確保に努めます。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者、学童保育運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C	C			
令和４年度に実施した事業内容							
学童保育所について、長期休業においては、15時以降までの就労を要件とせずに入所を審査した。 八千代台学童保育所の夏季休業期間の定員増並びに富田学童保育所、商高津学童保育所及び西高津学童保育所の待機児童に対し、近隣学童保育所の入所を案内した。							
令和４年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					C	
3 事業の計画							
令和５年度に計画している事業内容（目標事業量）	学童保育所の夏季休業期間の定員増をします。						

1 事業の概要							
整理番号	2435	事業番号	Ⅱ－（４）－３５	事業名	多様な子どもの居場所づくり		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（４）子どもの遊び場などの居場所づくり						
事業概要	学童保育や放課後子ども教室のほか、子どもの居場所として、公共施設や地域の空きスペースを活用するなど様々な手法を検討し、乳幼児親子や児童が自由に過ごせる児童館又はこれに類するような施設の設置に努めます。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	乳幼児親子、児童等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C	B			
令和4年度に実施した事業内容							
児童館等について、施設類型別に運営に係るコストの試算を行った。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	既に実施している「子どもの居場所づくり」について調査を実施します。						

1 事業の概要							
整理番号	2436	事業番号	Ⅱ－（４）－３６	事業名	都市公園の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（４）子どもの遊び場などの居場所づくり						
事業概要	子どもの居場所や遊び場の拠点の一つとして、子どもが楽しめるように、開発行為に伴う公園整備の際には、事業者に対し、幼児のボール遊びができるスペースや魅力ある遊具の配置に配慮を求めると、子どもの視点に立った公園づくりに努めます。						
担当課	公園緑地課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	開発事業者等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
開発行為における公園整備等において、事業者に対し、子どもにとって魅力ある公園となるよう指導等を行い、子どもの視点に立った公園づくりに努めた。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	開発行為における公園整備等において、事業者に対し、子どもにとって魅力ある公園となるよう指導等を行い、子どもの視点に立った公園づくりに努める。						

1 事業の概要							
整理番号	2537	事業番号	Ⅱ－（５）－３７	事業名	子ども医療費の助成		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（５）子ども医療の継続						
事業概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、０歳から中学生までの子どもの医療費の全部または一部を助成します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子ども（０歳から１８歳に達する日以後の最初の３月３１日までの間）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和４年度に実施した事業内容							
<p>子どもの医療費を負担する保護者に、当該医療費の全部又は一部を助成した。入院に係る医療費助成について令和４年１０月診療分から高校生等まで対象とした。助成対象(子ども)人数 ２６、８３４人</p>							
令和４年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和５年度に計画している事業内容（目標事業量）	子どもの保健対策の充実を図るため、事業を継続して実施します。						

1 事業の概要							
整理番号	2538	事業番号	Ⅱ－（５）－３８	事業名	小児救急医療体制の維持		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（５）子ども医療の継続						
事業概要	夜間や休日に子どもの具合が急に悪くなったときに必要な医療が受けられるよう小児救急医療体制の維持に努め、安心して子どもを育てることができるよう支援します。						
担当課	健康福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市民	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和４年度に実施した事業内容							
<p>夜間診療に関しては、八千代医療センター小児科内に「やちよ夜間小児急病センター」を設置し、八千代市医師会の協力のもと診療を実施し、休日診療に関しては、医師会及び八千代市歯科医師会の協力のもと、当番制での診療を実施した。また、学校法人東京女子医科大学と本市が締結した基本協定に基づき、八千代医療センターが救急医療を専門に担当し、終日の体制を継続することができた。その事業に要した費用の一部を助成するため、八千代市公的病院等救急医療事業補助金を交付した。</p> <p>・令和４年度やちよ夜間小児急病センター来院患者数 ４,656人            ・令和４年度休日当番医における小児来院患者数 1,561人            （※休日歯科当番医における小児の来院患者数は集計していない）</p>							
令和４年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和５年度に計画している事業内容（目標事業量）	夜間・休日診療については引き続き事業を継続する。補助事業については、市内の公的病院等が提供する救急医療事業に要する経費に対しての補助を実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－(6)－39	事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠前から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。						
担当課	子ども保育課（地域子育て支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○保健センター内 子育て世代包括支援センター「やちっこ」の周知に努めると共に、適切な支援やサービスにつながるよう関係機関との連絡調整を行った。</p> <p>○子ども支援センター2施設及び地域子育て支援センター3施設では、交流事業について新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じたうえで相談業務を実施した。</p> <p>相談件数 遊びと交流の広場 587件 電話 36件</p>							
令和4年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止						A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	妊娠前から子育て期にわたり切れ目のない包括的支援が行えるよう、母子保健課が主幹となる子育て世代包括センター「やちっこ」の周知を図り、関係機関と更に緊密な連携を図り実施していきます。						

1 事業の概要							
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－(6)－39	事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠前から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊産婦、乳幼児等及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年3月に子育て世代包括支援センター「やちっこ」を設置した。</li> <li>妊娠前から子育て期にわたり切れ目ない支援を行う相談窓口であることを、あらゆる機会を捉えて積極的な周知を図った。</li> <li>令和4年9～10月に4か月児赤ちゃん広場案内及び10か月児赤ちゃんアンケート送付時に保護者に対して認知に関するアンケートを実施。「やちっこ」を知っているのは全体303人の138人（45.5% 前年度比29.5ポイント増）であった。把握経路は母子健康手帳交付時（妊娠届出時）が一番多く、次いで新生児電話及び訪問、市ホームページであった。</li> <li>交流事業については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ適宜対策を講じて実施した。</li> </ul> <p>相談件数（延数） 面接 3,373件 電話 12,962件 訪問 2,811件</p>							
令和4年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止						A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	令和6年4月1日施行の改正児童福祉法において、子ども家庭総合支援拠点（子ども相談センター）と子育て世代包括支援センター（母子保健課）の設立の意義や機能は維持した上で組織を見直し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関「こども家庭センター」の設置に努めなければならないとされた。これを受け、一体的体制等について検討する。						

1 事業の概要							
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－（６）－３９	事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（６）子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠期から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	特定妊婦・要保護児童等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○要保護児童対策地域協議会（進行管理連絡部会・個別支援会議等）において、母子保健課と連携し、要保護児童等の実情の把握や相談支援を行った。</p> <p>○DV、経済的困窮など出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦を「特定妊婦」として要保護児童対策地域協議会にて報告。産前から産後までの必要な支援に関係機関と協議。訪問、面接により、相談支援を行った。また養育が困難な場合、里親制度の紹介、児童相談所へ案内を行った。</p> <p>○令和4年度特定妊婦受付数：19人</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>要保護児童対策地域協議会の開催（代表者会議 1回・実務者会議 3回・進行管理連絡部会 12回・個別支援会議 随時）により、子育て世代包括支援センターと連携を行う。</p> <p>また、子育て世代包括支援センターと合同ケース会議を行い、要保護児童等の検討を行うとともに、DV・経済的困窮など出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦を「特定妊婦」として、要保護児童対策地域協議会にて取り扱い、子育て世代包括支援センターともに対応する。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2640	事業番号	Ⅱ－（６）－４０	事業名	子ども家庭総合支援拠点の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（６）子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	児童虐待のほか、子育てに関するあらゆる悩みや困り事などの総合相談窓口として、18歳未満の子どもとその家庭（妊産婦含む）に対し、関係機関と連携を図りながら、充実した支援を行います。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	18歳未満の子どもとその家庭（特定妊婦を含む）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>子どもとその家庭の総合相談窓口として福祉・保健・教育等の専門職7名、家庭相談員8名の計15名の相談員体制で電話・面接・訪問を行い、継続的に相談援助を実施した。</p> <p>○子どもとその家庭の実情の把握 母子保健課等との連携を通じ、母子保健事業に基づく状況、親子関係、夫婦関係、家庭環境、経済環境等を把握する。</p> <p>○情報提供 子どもとその家庭・妊産婦等が自主的に活用できるように、地域の実情や社会資源等に関する情報提供を行うとともに、関係機関に対しても情報提供を行う。</p> <p>○相談等への対応 養育困難な状況や虐待等に関する内容を含む相談に対応する。</p> <p>○総合調整 個々のニーズや家庭の状況等に応じ最善の方法で課題解決が図られるよう、関係機関等と連携し調整を行う。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	母子保健課等との連携を通じ、母子保健事業等より子どもと家庭の実情を把握し、相談等への対応、情報提供を行う。また、個々のニーズや家庭の状況等に応じ最善の方法で課題解決が図られるよう、関係機関と連携し調整を行う。						



1 事業の概要							
整理番号	2641	事業番号	Ⅱ－(6)－41	事業名	地域子育て支援ネットワーク事業の推進		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生子、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	「地域子育て支援センター」を拠点に、母子保健事業と子育て支援事業を連携させた各種事業を展開するため、市民や関係機関とネットワーク化を図り、妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援を行います。						
担当課	子ども保育課（地域子育て支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者・地域の子育て支援者及び関係団体	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○例年、母子健康手帳交付や全数対象事業（4か月児赤ちゃん広場）などを母子保健課と子ども支援センター・地域子育て支援センターで連携して実施していた。</p> <p>○母子健康手帳の交付は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、母子保健課とすてっぴ21勝田台の2か所に限定しての交付であったが、令和5年1月より出産・子育て応援交付金の開始に伴い、母子保健課のみの交付となった。（すてっぴ21勝田台の12月末までの母子健康手帳交付数27件）</p> <p>○4か月児赤ちゃん広場は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため人数制限・時間短縮で実施した。（4か月児赤ちゃん広場開催数167回）</p> <p>○地域の子育て支援に関する組織や協力団体と地域情報交換会を対面にて行い、コロナ禍における今後の子育て支援活動など、安心して子育てができる地域づくりについての情報の収集や提供を行う等情報の共有を図った。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	母子保健施策と子育て支援施策の連携をより緊密にし、一体的な支援を提供をすることにより妊娠前から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援の充実を図ります。						

1 事業の概要							
整理番号	2641	事業番号	Ⅱ－(6)－41	事業名	地域子育て支援ネットワーク事業の推進		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生子、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	「地域子育て支援センター」を拠点に、母子保健事業と子育て支援事業を連携させた各種事業を展開するため、市民や関係機関とネットワーク化を図り、妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援を行います。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦、0歳から就学前までの子とその保護者・子育て支援者及び関係団体	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>母子健康手帳の交付や全数対象事業（4か月児赤ちゃん広場）等を通じて、妊娠前から乳幼児期までの切れ目ない支援を母子保健課と子ども支援センターすてっぴ21・地域子育て支援センターと連携し、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら実施した。</p> <p>・母子健康手帳の交付は、感染対策を講じることが可能な母子保健課とすてっぴ21勝田台の2か所で交付した。（すてっぴ21勝田台は令和4年12月まで）</p> <p>・妊娠期の教室は、感染対策を講じながら実施した。</p> <p>・4か月児赤ちゃん広場は、感染症対策を講じながら実施した。</p> <p>・生後10か月頃の児を持つ保護者へ子育てアンケートと、事故防止や離乳食・歯みがき剤の選び方等、この時期に伝えたい事項の資料を個別送付した。返送されたアンケートは、地区担当保健師が養育や発達状況等を把握し、必要に応じて電話や来所、訪問による個別支援を行った。併せて、乳児健診の受診状況や予防接種の接種状況も確認し、個別支援に繋げた。この時期は離乳食に関する相談が多く寄せられることから、令和4年度より離乳食教室を開始した。</p> <p>・地域の子育て支援に関する組織や協力団体と情報共有や課題について話し合う地域情報交換会は、感染対策を講じながら実施した。</p> <p>妊娠届出数 1,338件            妊娠期教室参加者数 プレママ教室8回106人 パパとママの子育て教室17回156組314人            4か月児赤ちゃん広場参加者数 1,541人            離乳食教室参加者数 24回150人            地域情報交換会 8か所各1回</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	「こども家庭センター」の設置に伴い、地域子育て相談機関と密接に連携を図るものとされていることから、連絡調整及び情報提供など連携の仕組みづくりについて検討する。						



1 事業の概要							
整理番号	2642	事業番号	Ⅱ－（６）－４２	事業名	妊娠期から子育て期の交流の機会の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（６）子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	子育ての孤立化の防止や子育て不安の解消を図るとともに、養育支援の必要な家庭の早期発見のため、妊娠期の教室や赤ちゃん広場などの交流や講座等を実施し、乳幼児の親子が地域でつながることができるよう交流の機会を設けます。						
担当課	子ども保育課（地域子育て支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者・地域の子育て支援者及び関係団体	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○母子保健課とともに感染対策を講じて4か月児赤ちゃん広場を開催した。</p> <p>○母子保健課の栄養士や保健師の来所日を設定し、広場にきた親の個別相談を受ける機会を設けた。</p> <p>○地域子育て支援センターでは、遊びと交流の広場、出前「遊びと交流の広場」、赤ちゃんルームは予約制で開催をすることが出来、乳幼児の親子が繋がる交流の機会を設けることが出来た。また、電話や広場で感染防止対策を講じたうえで個別相談対応を行った。</p> <p>子ども支援センターすてっぷ21及び地域子育て支援センターでの相談件数 遊びと交流の広場 587件 電話 36件</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	○母子保健課と子育て支援施策の連携をより緊密にし、一体的な支援を提供をすることにより妊娠期から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援の充実を図ります。 ○地域の子育て支援者と乳幼児の親子が繋がるようなネットワーク作りを行います。						

1 事業の概要							
整理番号	2642	事業番号	Ⅱ－（６）－４２	事業名	妊娠期から子育て期の交流の機会の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（６）子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	子育ての孤立化の防止や子育て不安の解消を図るとともに、養育支援の必要な家庭の早期発見のため、妊娠期の教室や赤ちゃん広場などの交流や講座等を実施し、乳幼児の親子が地域でつながることができるよう交流の機会を設けます。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	初妊婦・乳児（4か月・10か月）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>妊娠期の教室は、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら「プレママ教室」と「パパとママの子育て教室」を実施した。（参加者数は、プレママ教室8回106人、パパとママの子育て教室17回156組314人）</p> <p>また、市ホームページにおいて、沐浴・おむつ交換等の育児手技に関する動画・資料の公開や、母子健康手帳交付時に父親向け冊子「パパトライ」の配布を行い情報提供を行った。</p> <p>4か月児赤ちゃん広場は、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら実施した。（参加者数1,541人、参加率61.6%）</p> <p>生後10か月頃に子育てアンケート・資料・個別相談のご案内を送付し、発達・発育・養育状況の確認と、必要に応じて電話・家庭訪問等の個別支援を実施した。この時期は離乳食に関する相談が多く寄せられることから、令和4年度より離乳食教室を開始した。（参加者数24回150人）また、離乳食の動画や事故防止についての資料をホームページに掲載し、情報提供を行った。</p> <p>これらの事業を通して子育てに関する情報提供や、発達・発育・養育状況の確認を行うことで、支援の必要な家庭の早期発見、子育ての不安解消に努めた。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き、「パパとママの子育て教室」「プレママ教室」「4か月児赤ちゃん広場」を実施するとともに、個別支援の充実に努める。						

1 事業の概要							
整理番号	2743	事業番号	Ⅱ－（７）－４３	事業名	母子・父子・寡婦等への手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	母子・父子家庭及び寡婦等に対して、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費等助成金等の支給を行い、生活の安定と向上を図ります。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
ひとり親家庭等に対し、児童扶養手当の支給、ひとり親家庭等医療費の全部または一部の助成を実施した。 児童扶養手当支給者数 866人 ひとり親家庭等医療費等助成数 964人							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続します。						

1 事業の概要							
整理番号	2744	事業番号	Ⅱ－（７）－４４	事業名	母子・父子家庭への自立支援給付金の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	母子・父子家庭の就労のための資格取得等を支援するため、母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金を支給します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金（高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金）の支給を実施した。 高等職業訓練促進給付金 4件 自立支援給付金支給件数 2件							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続します。						

1 事業の概要							
整理番号	2745	事業番号	Ⅱ－（７）－４５	事業名	児童手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、児童手当法に基づき、児童手当を支給します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子ども（０歳から１５歳に達する日以後の最初の３月３１日までの間）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和４年度に実施した事業内容							
<p>子どもを養育している父母等への児童手当・特例給付手当の支給を実施した。  児童手当支給対象児童 延べ 251,058人・特例給付支給対象児童 延べ 27,123人</p>							
令和４年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和５年度に計画している事業内容（目標事業量）	児童の健全な育成及び資質の向上についての支援支給を継続します。						

1 事業の概要							
整理番号	2746	事業番号	Ⅱ－（７）－４６	事業名	特別児童扶養手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	在宅で20歳未満の重度の心身障害児を監護している保護者に特別児童扶養手当を支給します。						
担当課	障害者支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	在宅で障害の重い心身障害児（20歳未満）を監護する保護者又は養育者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和４年度に実施した事業内容							
275人の父母又は養育者に対し、特別児童扶養手当を支給した。							
令和４年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和５年度に計画している事業内容（目標事業量）	国の手当であり、今後も手当の支給を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	2747	事業番号	Ⅱ－（７）－４７	事業名	障害児福祉手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時介護を要する20歳未満の心身障害児に障害児福祉手当を支給します。						
担当課	障害者支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	20歳未満で重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時の介護を必要とする方	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
100人の重度の心身障害児に対し、障害児福祉手当を支給した。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	国の手当であり、今後も手当の支給を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	2748	事業番号	Ⅱ－（７）－４８	事業名	心身障害児児童福祉手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	20歳未満の心身障害児の保護者に心身障害児児童福祉手当を支給します。						
担当課	障害者支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	20歳未満の心身障害児の保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
518人の心身障害児に対し、心身障害児児童福祉手当を支給した。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	国等制度の動向や近隣市の状況等も検証しながら、今後も事業を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	3149	事業番号	Ⅲ－（１）－４９	事業名	障害を抱える子ども及び家庭への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ ささまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	関係機関との連携強化を図り、各種障害福祉サービス等の給付など、障害を抱える子ども及び家庭に対する支援を行います。						
担当課	障害者支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	障害のある児童	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>障害のある児童に対し、障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障害福祉サービス等の給付を行った。（実利用件数）          児童発達支援（3,297件）、医療型児童発達支援（94件）、放課後等デイサービス（4,939件）、          保育所等訪問支援（488件）、障害児相談支援（337件）、短期入所（61件）</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法に基づき、今後も事業を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	3150	事業番号	Ⅲ－（１）－５０	事業名	児童発達支援センター機能等の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ ささまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	児童発達支援センターと「ことばと発達の相談室」を統合し、障害のある子どもやその家庭への相談支援の充実を図るとともに、発達に支援が必要な子どもを対象とした療育の充実を図ります。						
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	発達に何らかの支援を必要とする就学前の児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>児童発達支援センター療育Ⅰ及びⅡにおいて、医療型9名、福祉型39名の療育を行った。</li> <li>「ことばと発達の相談室」において、新規ケース440件の相談に応じ、その他、延べ2857件の経過相談・訓練を行った。</li> <li>療育と「ことばと発達の相談室」との一体化については、引き続き児童発達支援センター等整備事業の中で一体化を図る方針である。</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き医療型児童発達支援及び福祉型児童発達支援の療育を実施する。また、ことばと発達の相談室において専門職による相談・訓練を実施する。児童発達支援センター等整備事業については、令和5年度中に建築工事が終了し移転する予定である。						

1 事業の概要							
整理番号	3151	事業番号	Ⅲ－（１）－５１	事業名	関係機関の連携による障害児支援の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	児童発達支援センターにおける巡回施設支援や外来相談などの周知を図るとともに、関係機関との連携による障害児支援の充実を図ります。						
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	発達に何らかの支援を必要とする就学前の児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>心身の発達に何らかの支援が必要な就学前の児童及びその保護者に対して、相談を受け、親子参加の外来グループ療育を実施した。外来グループ療育：利用実人数63名。</li> <li>母子保健課、子ども相談センター、八千代医療センター等と連携を図り、相談支援の充実を努めた。</li> <li>保育所等訪問支援事業を実施し、保育園や幼稚園、認定こども園に通う発達に支援が必要な児童に関し、支援者に対する助言を行う等、集団に適應できるよう支援を行った。</li> <li>支援施設数：幼稚園9園、認定こども園7園、保育園5園、対象児童数：60名</li> <li>巡回施設支援として、保育園等を訪問し、発達に心配のある児童に関し、評価及び支援方法についての助言等を行った。</li> <li>支援施設数：保育園33園、認定こども園8園、対象児童数：196名</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き、就学前の児童について、発達相談・外来グループ療育・巡回訪問指導・保育所等訪問支援事業・施設支援を行っていく。						

1 事業の概要							
整理番号	3152	事業番号	Ⅲ－（１）－５２	事業名	医療的ケアを要する園児の受入体制の構築		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	医療的ケアを必要としている子どもの教育・保育の機会の確保に向けて、ニーズや地域資源の現状を踏まえた上で、保健、医療、福祉、教育等の関係者と連携を図り、必要な人員を確保するなど円滑な受入体制の構築を目指します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育園等利用児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	C			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>〇訪問看護ステーションと業務委託契約を締結し、公立保育園において導尿が必要な園児1名に対して医療的ケアの提供を行った。</li> <li>〇公立保育園での医療的ケア児の受け入れを確立するため、研修会の企画や医療的ケア児受入検討会の立ち上げを進めた。</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	医療的ケア児への理解促進を目的とした研修会の開催及び医療的ケア児受入検討会の実施により、公立保育園を中心に1名以上の医療的ケア児の受け入れを目指します。						

1 事業の概要							
整理番号	3153	事業番号	Ⅲ－（１）－５３	事業名	発達に課題のある園児への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	発達に課題のある園児を早期に発見し、適切な療育につなげていくため、研修等を通じて保育職員の資質の向上を図るとともに、児童発達支援センターなどの関係機関と連携を図りながら、定期的に巡回指導を活用していきます。						
担当課	子ども保育課（保育園）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	支援を必要とする園児とその家庭	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○市内の認可保育園等46施設のうち、障害児実技指導研修会（巡回指導）の希望があった37施設に対して研修を実施し、障害児保育の資質向上を図った。</p> <p>○研修会を通じて発達に気になる園児については、ことばと発達の相談室に繋がるよう調整を図り、早期療育へと繋がるよう支援した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	障害児実技指導研修会（巡回指導）を継続して実施します。						

1 事業の概要							
整理番号	3154	事業番号	Ⅲ－（１）－５４	事業名	保護者同士の交流や学習の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	障害のある子どもや発達に支援が必要な子どもの保護者同士の交流や学習を支援します。						
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	発達に何らかの支援を必要とする就学前の児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C	C			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>・親子通園や懇談会の機会を月1回のペースで実施し、保護者同士の交流の場を設けることができ、療育の学習会を実施することができました。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症が流行し拡大防止の観点から、外部講師による講演会、卒園児保護者との交流会、手をつなぐ親の会ジュニア部との交流会などの実施は出来ませんでした。2クラスごとの保護者会開催、3年ぶりの全クラス参加の遠足の実施により、保護者同士が顔の見える関係を築く機会になり、プール療育の再開により保護者向け学習会や懇親会などの実施もできました。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き、親子通園や懇談会の時間を設け、保護者への学習会を実施する。その他、従前に実施していた外部講師による講演会や手をつなぐ親の会ジュニア部との交流会などできる限り保護者が学習や情報収集ができるような環境整備を行う。						



1 事業の概要							
整理番号	3155	事業番号	Ⅲ－（１）－５５	事業名	就学相談の実施（就学前児童）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	障害のある子どもや発達に支援が必要な子どもの小学校への就学にあたり、関係機関と連携を図りながら、きめ細かな相談支援を行います。						
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	発達に何らかの支援を必要とする就学前の児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学対象児について、引継ぎ資料を作成し、就学先の小学校（通常学級・特別支援学級・通級指導教室）特別支援学校への引継ぎを行った。</li> <li>・就学対象児への個別指導及び相談人数224名、そのうち就学先の小学校へ201名、特別支援学校へ2名の引継ぎを行った。</li> <li>・教育支援委員会への報告書 95通発行。</li> <li>・八千代特別支援学校及び市内特別支援学級の学校見学会は個別に行われたが、学校体験を個別に案内し、職員が同行するなどして就学支援を行った。</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き、市内特別支援学級や特別支援学校の学校体験等への同行、就学児童への個別相談等を行い、一貫した支援を行っていく。						

1 事業の概要							
整理番号	3156	事業番号	Ⅲ－（１）－５６	事業名	就学相談の実施（児童・生徒）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	障害のある児童・生徒や発達が気になる児童・生徒の早期発見に努めるとともに、関係機関と連携を図りながら、きめ細かな就学相談を行い、一貫した支援に努めます。						
担当課	指導課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	就学相談を必要とする子どもとその家族	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学相談に係る面談と検査の実施。</li> <li>・八千代市における支援体制の説明</li> <li>・就学における電話相談。</li> <li>・子どもの発達に関する教育相談。</li> <li>・関係機関との連携。</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学相談に係る面談と検査の実施。</li> <li>・八千代市における支援体制の説明</li> <li>・就学における電話相談。</li> <li>・子どもの発達に関する教育相談。</li> <li>・関係機関との連携。</li> </ul>						



1 事業の概要							
整理番号	3157	事業番号	Ⅲ－（１）－５７	事業名	特別支援教育の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	個別の教育支援計画等の作成や特別支援教育に関する研修を行うことで、教員の専門性を高めるなど障害のある児童・生徒や家庭への支援体制の充実を図ります。また、障害のある児童・生徒とさまざまな人達との交流を推進します。						
担当課	指導課（学校）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	教員、支援を必要とする子どもとその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下のような方法で開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任通級担当者研修会</li> <li>・特別支援学級介助員研修会</li> <li>・特別支援教育支援員研修会</li> <li>・特別支援教育講演会（web開催）</li> <li>・特別支援学級合同作品展（web開催）</li> <li>・特別支援教育専門家チーム巡回相談</li> <li>・特別支援学級等担当者研修会</li> <li>・八千代市特別支援連携協議会</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度							
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B		
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任通級担当者研修会</li> <li>・特別支援学級介助員研修会</li> <li>・特別支援教育支援員研修会</li> <li>・特別支援学級合同作品展</li> <li>・特別支援教育専門家チーム巡回相談</li> <li>・特別支援学級等担当者研修会</li> <li>・八千代市特別支援連携協議会</li> <li>・特別支援教育講演会</li> </ul>						

1 事業の概要							
整理番号	3258	事業番号	Ⅲ－（２）－５８	事業名	保育園や学童保育所の優先利用の検討		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援						
事業概要	ひとり親家庭の保育の必要性の認定において、優先利用などを検討し、ひとり親家庭の就労等を支援します。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>学童保育所の入所審査において、ひとり親家庭である場合に調整指数として加点した。令和4年度4月入所の審査では、211人のひとり親家庭の児童が入所し、入所できた割合は96.7%であった。</p>							
令和4年度の事業達成度							
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A		
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	調整指数による加点を継続します。						

1 事業の概要							
整理番号	3258	事業番号	Ⅲ－（２）－５８	事業名	保育園や学童保育所の優先利用の検討		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援						
事業概要	ひとり親家庭の保育の必要性の認定において、優先利用などを検討し、ひとり親家庭の就労等を支援します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>保育園等の入所審査において、ひとり親家庭について調整指数により加点をした。 令和4年4月の入園審査において24世帯に加点をし、入所できた割合は70%であった。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	調整指数による加点を継続します。						

1 事業の概要							
整理番号	3259	事業番号	Ⅲ－（２）－５９	事業名	ひとり親家庭への相談支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援						
事業概要	母子・父子自立支援員が、生活、子育て、就労等の相談に対し、関係機関と連携し支援します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>2名の母子・父子自立支援員が、習志野健康福祉センターや母子生活支援施設等の関係機関や生活支援課等関係各課と連携しながら、ひとり親家庭等の抱えている問題を把握し、適切な助言及び情報提供を行った。</p> <p>母子・父子自立支援員による相談件数            生活一般に関すること 269件            児童に関すること 44件            経済的支援・生活支援に関すること 217件            その他 2件</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	2名の母子・父子自立支援員が、関係機関と連携しながら、ひとり親家庭等の抱えている問題を把握し、適切な助言及び情報提供を行うことで、ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続します。						

1 事業の概要							
整理番号	3260	事業番号	Ⅲ－(2)－60	事業名	ひとり親家庭への日常生活支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	(2) ひとり親家庭への支援						
事業概要	ひとり親家庭の保護者に臨時的な仕事が入った時など、家庭生活支援員が、子どもの保育をはじめとした日常生活を支援します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
ひとり親家庭に対し、家庭生活支援員が子どもの保育を行う支援を行った。 家庭生活支援員派遣家庭数 7件 利用延べ回数 522回							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続します。						

1 事業の概要							
整理番号	3361	事業番号	Ⅲ－(3)－61	事業名	子どもの学習・生活支援事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	(3) 生活困窮家庭への支援						
事業概要	生活困窮世帯等の子どもに対し、学習意欲の向上、社会性の育成、将来設計の支援を実施し、子どもが安心して過ごせる居場所づくりを行います。 また、保護者に対する生活相談、学習に関する相談、子どもの進路や奨学金等の相談や情報提供を行います。						
担当課	福祉総合相談課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	生活困窮者世帯及び生活保護世帯の子どもとその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>1 学習支援及び生活支援事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団型個別指導を基本とし、中学生の高校進学、高校生の中退防止を目的とする。</li> <li>・学習意欲の向上、社会性の育成、将来設計の支援、不登校や引きこもりへの支援(アウトリーチ)及び、居場所づくりを行う。</li> <li>・保護者に対する生活相談、学習に関する相談、子どもの進路や奨学金等の相談及び公的支援等の情報提供を行う。</li> </ul> <p>2 イベント実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もくひかゼミ(栄養士と歯科衛生士による、食育と口腔衛生に関する体験・参加型講義)</li> <li>・勉強集中ゼミナール「夏の陣」「冬の陣」(夏休みと冬休みに、日中長時間の学習支援を提供)</li> <li>・高校生への就職面接対策ゼミ</li> <li>・書初め</li> </ul>							
令和4年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容(目標事業量)	生活困窮世帯及び生活保護世帯の子どもとその保護者に対し、学習支援及び生活支援事業を実施する。但し、今年度中に学習支援のニーズ調査を実施して、対象者の見直しを検討する。						

1 事業の概要							
整理番号	3362	事業番号	Ⅲ－（３）－６２	事業名	就学困難な児童・生徒への学用品等の援助		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（３）生活困窮家庭への支援						
事業概要	就学困難な児童・生徒の学用品費等を扶助することにより、就学の援助を図ります。						
担当課	学務課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	経済的な理由により就学をさせることが困難な児童生徒の保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>対象者（要保護及び準要保護：小759人、中412人、計1171人）に対して、学用品費、校外活動費、修学旅行費等を支給し、扶助した。また、新入学児童生徒学用品費（入学準備金）の前倒し支給については、申請者及び対象者（小61人、中103人、計164人）に入学準備金を支給し、扶助した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	前年度に引き続き、関係諸機関と連携し、正確な対象者の把握と適正な認定に努める。						

1 事業の概要							
整理番号	3363	事業番号	Ⅲ－（３）－６３	事業名	就学困難な児童・生徒への給食費等の援助		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（３）生活困窮家庭への支援						
事業概要	要保護及び準要保護児童・生徒に対する医療費を助成します。また、準要保護児童・生徒に対する給食費の助成を行います。						
担当課	保健体育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	経済的理由により、就学困難と認められる学齢児童又は生徒の保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校保健安全法施行令第8条に掲げる疾病に係る医療費について、各学校より申請があった児童・生徒に対し、医療券を発行し、窓口で保護者が負担する金額を要保護は10割、準要保護は健康保険等負担分を除いた3割相当分を負担することとしている。なお、令和4年度においては医療券を14枚発行したが、使用の実績はなかった。</li> <li>準要保護の認定を受けた児童・生徒の保護者に対し、認定日まで遡及した給食費の実費分を支給した。</li> </ul> <p>医療券発行数 14枚 給食費援助人数 1,152人（延べ数）</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	事業内容に変更はないが、引き続き就学援助制度の周知を図り、援助を必要とする児童生徒の保護者に助成を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	3464	事業番号	Ⅲ－（４）－64	事業名	要保護児童対策地域協議会の機能強化		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止						
事業概要	要保護児童対策地域協議会を活用した機関連携の仕組みと調整機関の機能強化に努めます。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	要保護児童対策地域協議会委員	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	A			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>八千代市要保護児童対策地域協議会を開催。本協議会は、児童相談所、医療機関、警察署、保育所、学校等36の関係機関で構成され、要保護児童等の早期発見やその適切な保護を図るため、当該児童等に関する情報や考え方を共有し適切な連携の下で対応していくことを目的としている。</p> <p>○各機関の代表者からなる代表者会議を開催。任期開始による代表者委員の会長・副会長の選任、前年度の活動及び年間計画についての報告と要保護児童対策地域協議会の体制強化、ヤングケアラーに関する周知啓発及び本市での取り組みの検討の2点を重点取り組みとして承認を得た。</p> <p>○各機関の実務者からなる実務者会議を3回実施。第1回は、任期開始による実務者委員の座長・副座長の選任と各機関の活動紹介を実施。第2回は、ヤングケアラーの事例検討を行った。第3回は、「こどもの権利とヤングケアラー・支援の実態」をテーマに講演を開催。</p> <p>○実務者会議に位置づけられる進行管理連絡部会を月1回行い、年12回開催。要保護児童等（特定妊婦含む）の支援の進行管理を行い、緊急度・支援方針の確認を、児童相談所を含む13機関で行った。</p> <p>○必要に応じ、要保護児童等に係る関係機関を招集し支援方針を検討する個別支援会議を年16回開催。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	要保護児童対策地域協議会 代表者会議1回・実務者会議3回・進行管理連絡部会12回を開催する。協議会において、改正児童福祉法に伴う国等の動きの共有と、市の現状と課題を整理し、事例等を通して各機関の役割を確認、連携強化を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	3465	事業番号	Ⅲ－（４）－65	事業名	虐待に対する相談援助体制の充実強化		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止						
事業概要	虐待に関する相談支援や対応が円滑に実施できるよう、職員の専門性を高めるための研修等の工夫を図るなど、虐待の相談援助体制の充実強化を図ります。また、相談に係る人員及び組織体制を実情に合わせて検討し、整備します。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子ども相談センター職員、子育て支援に係る機関等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
<p>○臨床心理士等によるスーパーバイズの実施 子ども相談センター職員を対象として、困難事例等を中心に臨床心理士・社会福祉士によるスーパーバイズを実施。</p> <p>○県主催研修等への参加 千葉県等が主催する相談の専門性向上に係る研修会等に子ども相談センター職員が年24回、述べ40人が参加。</p> <p>○研修の実施 子ども相談センター職員、関係機関を対象に、子ども部合同研修として「子どもと関わる感情コントロール」についての研修を開催。また、要保護児童対策地域協議会第3回実務者会議において委員を対象にヤングケアラーに関する研修を実施し子ども相談センター職員も参加した。</p>							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	千葉県等が主催する相談の専門性向上に係る研修会への参加と、月1回のスーパーバイズ等の勉強会を実施する。また、部内研修及び所内研修を外部講師により実施し、職員の専門性の向上に努める。						

1 事業の概要							
整理番号	3466	事業番号	Ⅲ－（４）－６６	事業名	虐待防止対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止						
事業概要	児童虐待の背景には、養育者の心身の状態、経済問題、子どもの特性など、様々な要因があることを踏まえ、実情を把握し、有効な福祉サービス等の資源につなげ、社会環境の調整を行います。妊娠前から乳幼児期までの切れ目のない支援を進める「子育て世代包括支援センター」などの相談窓口との連携により、虐待の未然防止や早期発見を図ります。また、具体的に体罰・暴言に頼らない対応について、子育て講座などを開催し、虐待防止に取り組みます。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	18歳未満の子どもの家庭（特定妊婦を含む）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	B			
令和4年度に実施した事業内容							
関係機関との連携や、要保護児童対策地域協議会の開催により、要保護児童等に関する実情の把握、情報提供、相談等への対応、総合調整を行った。 「子どもと関わる感情コントロール」をテーマに保護者向け講座を開催。延べ55名参加。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	子育て世代包括支援センター等の関係機関との連携や、要保護児童対策地域協議会の開催により、要保護児童等に関する実情の把握、情報提供、相談等への対応、総合調整を行う。また、体罰や暴言によらないしつけについて、子育て講座などを開催し、虐待防止に取り組む。						

1 事業の概要							
整理番号	3467	事業番号	Ⅲ－（４）－６７	事業名	虐待予防の広報・啓発の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止						
事業概要	市の広報紙やポスター・リーフレット等により、虐待の防止や早期発見に関する広報・啓発を進めます。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	すべての市民	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和4年度に実施した事業内容							
〇広報やちよ（11月1日号）へ子ども虐待防止の特集記事を掲載。 〇11月の児童虐待防止推進月間において、市内関係機関・駅等約450か所へ児童虐待防止ポスターなどの啓発物を配布。 〇家庭訪問等の際、暴力・暴言によらないしつけの仕方や対処方法等の資料として、保護者に虐待防止リーフレットを配布。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	地域の見守りや、関係機関の児童虐待対応を向上させるため、広報やちよへの特集記事の掲載、市内関係機関・駅等約450か所へ児童虐待防止ポスターなどの啓発物を配布することにより啓発を行っていく。また、家庭訪問や面談の際、保護者等に虐待防止のリーフレットを配布する。						

1 事業の概要							
整理番号	3568	事業番号	Ⅲ－（５）－６８	事業名	外国籍の親子に対する子育てに必要な情報提供		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援						
事業概要	生活に役立つ情報の多言語化に努めるとともに、関係部署と連携し、メールなどによる情報配信を行います。また、小・中学校の新１年生となる外国籍の親子に対し、学校制度の説明や学校生活に必要な情報の提供を行います。						
担当課	シティプロモーション課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	外国籍の親子	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和４年度に実施した事業内容							
生活に役立つ情報の多言語化に努めるとともに、関係部署と連携し、メール、ホームページ、多文化交流センターの掲示などによる情報発信を行った。 また、小・中学校の新１年生となる外国籍の親子に対し、多文化交流センターと市役所で、説明会を実施し、学校制度や学校生活に必要な情報の提供を行った。							
令和４年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A		
3 事業の計画							
令和５年度に計画している事業内容（目標事業量）	「日本語を母語としない親子を対象とした学校制度等説明会」を継続し、外国籍の親子を支援する。						

1 事業の概要							
整理番号	3569	事業番号	Ⅲ－（５）－６９	事業名	外国籍の親子に対する子育てに必要な相談支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援						
事業概要	多文化交流センター等において、幼稚園や保育園等の利用手続きなどに関する補助や、学校生活をしていく中で必要となる情報の説明を行うなど、外国籍の保護者に対し、相談支援を行っていきます。						
担当課	シティプロモーション課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	外国籍の親子	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A	A			
令和４年度に実施した事業内容							
多文化交流センター等において、母子手帳、予防接種、幼稚園、保育園、学童保育等の利用手続きなどに関する補助や、学校生活をしていく中で必要となる情報の説明を行うなど、外国籍の保護者に対し、相談支援を行った。また、子育ての情報や資料をあらかじめ翻訳するなど、対応を円滑化した。							
令和４年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A		
3 事業の計画							
令和５年度に計画している事業内容（目標事業量）	関係部署と連携を図り、引き続き外国籍の保護者に対し相談支援を行う。						



1 事業の概要							
整理番号	3570	事業番号	Ⅲ－（５）－７０	事業名	外国籍の児童・生徒への学習面の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援						
事業概要	外国語が堪能な教育相談員が、外国籍の児童・生徒の学習を支援します。						
担当課	指導課（学校）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童・生徒	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
教育相談員を派遣し、外国籍等の日本語指導が必要な児童生徒に対し、日本語習得の支援を行った。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	日本語指導担当者等研修会を3回実施し、日本語指導担当者や相談員の資質向上を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	3571	事業番号	Ⅲ－（５）－７１	事業名	外国籍の児童・生徒への日常生活等の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援						
事業概要	外国語が堪能な教育相談員が、外国籍の児童・生徒の日常生活及び学校生活を支援します。						
担当課	指導課（学校）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童・生徒、及び保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B	B			
令和4年度に実施した事業内容							
教育相談員を学校に派遣し、日常生活や学校生活になじめるよう個別に支援を行った。日本語の支援が必要な保護者に対し、面談の通訳を派遣した。							
令和4年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 事業の計画							
令和5年度に計画している事業内容（目標事業量）	各校にポケットークを3台配付し、日頃のコミュニケーションや、授業理解の補助として活用できるようにする。						



### 3 教育・保育に関する量の見込みと確保方策

(市全域)

令和4年度					
認定区分	1号	2号		3号	
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	2,628人	2,158人		218人	1,152人
		787人	1,371人		
利用者数 (年度当初)	2,429人	2,316人		228人	1,265人
		312人	2,004人		
確保方策	特定教育・保育施設	1,119人	1,868人	310人	1,035人
	特定地域型保育事業	—	—	24人	101人
	確認を受けない幼稚園	2,590人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等 以外 企業主導型保育事業	1,257人	—	—	26人
		—	25人	7人	21人
	計 (①)	4,966人	1,893人	341人	1,183人
確保数	特定教育・保育施設	1,503人	1,943人	310人	1,027人
	前年度からの増減数	339人	90人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	21人	93人
	前年度からの増減数	—	—	0人	1人
	確認を受けない幼稚園	1,690人	—	—	—
	前年度からの増減数	▲800人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等 以外 企業主導型保育事業	566人	—	—	0人
	前年度からの増減数	30人	—	—	▲6人
		—	53人	7人	70人
	前年度からの増減数	—	41人	7人	38人
	計 (②)	3,759人	1,996人	338人	1,190人
	前年度からの増減数	▲431人	131人	7人	33人
	②-①	▲1,207人	103人	▲3人	7人
確保内容 (前年度からの増 減内訳)	<p>●新制度幼稚園への移行(1施設) ちぐさ幼稚園が新制度幼稚園へ移行。 ちぐさ幼稚園 [確認を受けない幼稚園] ▲400人 [1号認定] 150人</p> <p>●認定こども園への移行(1施設) まこと幼稚園が幼稚園型認定こども園へ移行 まこと幼稚園 [確認を受けない幼稚園] ▲400人 [1号認定] 300人 [2号認定] 70人</p> <p>●既存施設の利用定員の変更(3施設) クレヨンキッズ八千代緑が丘園 [3号認定(1・2歳)] 9人→10人(1人) エーワン緑が丘保育園 [2号認定] 15人→30人(15人) さくら第二幼稚園 [2号認定] 35人→40人(5人)</p>				

(市全域)

【参考】令和5年度							
認定区分	1号		2号		3号		
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1～2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	2,494人	2,232人		249人	1,399人		
		349人	1,883人				
利用者数 (年度当初)	2,213人	2,402人		217人	1,413人		
		347人	2,055人				
確保方策	特定教育・保育施設	1,478人		1,993人	288人	1,066人	
	特定地域型保育事業	—		—	21人	226人	
	確認を受けない幼稚園	1,380人		—	—	—	
	上記 幼稚園の預かり保育等 以外 企業主導型保育事業	1,262人		—	—	6人	
		—		53人	7人	70人	
	計(①)	4,120人		2,046人	316人	1,368人	
確保数	特定教育・保育施設	1,438人		1,947人	288人	1,068人	
		前年度からの増減数		▲65人	4人	▲22人	41人
	特定地域型保育事業	—		—	15人	232人	
		前年度からの増減数		—	▲6人	139人	
	確認を受けない幼稚園	1,420人		—	—	—	
		前年度からの増減数		▲270人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	535人		—	—	0人
			前年度からの増減数		▲31人	—	0人
		企業主導型保育事業	—		59人	3人	63人
		前年度からの増減数		—	6人	▲7人	
		計(②)	3,393人		2,006人	306人	1,363人
		前年度からの増減数		▲366人	10人	▲32人	173人
	②-①	▲727人		▲40人	▲10人	▲5人	
確保内容 (前年度からの増減内訳)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●閉園による減数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>はなしま幼稚園 認可定員 ▲270</li> </ul> </li> <li>●既存施設の利用定員の変更(8施設)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>高津南保育園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(0歳)] 16人→3人(▲13人)</li> <li>[3号認定(1・2歳)] 34人→35人(1人)</li> <li>[2号認定] 70人→60人(▲10人)</li> </ul> </li> <li>八千代台南保育園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(0歳)] 15人→0人(▲15人)</li> <li>[3号認定(1・2歳)] 30人→48人(18人)</li> <li>[2号認定] 45人→30人(▲15人)</li> </ul> </li> <li>エーワン緑が丘保育園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[2号認定] 30人→45人(15人)</li> </ul> </li> <li>高津幼稚園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[1号認定] 210人→165人(▲45人)</li> </ul> </li> <li>第二八千代幼稚園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[1号認定] 44人→24人(▲20人)</li> </ul> </li> <li>三愛幼稚園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[1号認定] 60人→45人(▲15人)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●新設(9施設)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>日本国際学園大学村上幼稚園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[1号認定] 15人</li> </ul> </li> <li>ヘアキッズ 八千代園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(0歳)] 6人</li> <li>[3号認定(1・2歳)] 22人</li> <li>[2号認定] 14人</li> </ul> </li> <li>RuRi緑が丘保育園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(1・2歳)] 19人</li> </ul> </li> <li>RuRi勝田台保育園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(1・2歳)] 19人</li> </ul> </li> <li>プチリックゆりのき台園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(1・2歳)] 19人</li> </ul> </li> <li>プチリック八千代中央駅前園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(1・2歳)] 19人</li> </ul> </li> <li>プチリック八千代緑が丘園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(1・2歳)] 19人</li> </ul> </li> <li>プチリック緑が丘西園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(1・2歳)] 19人</li> </ul> </li> <li>村上駅前保育園                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>[3号認定(1・2歳)] 19人</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>						

## (阿蘇地区)

令和4年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	129人	174人		7人	49人
		70人	104人		
利用者数 (年度当初)	47人	209人		9人	40人
		103人	106人		
確保方策	特定教育・保育施設	259人	135人	17人	58人
	特定地域型保育事業	—	—	—	—
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—
	上記 以外	70人	—	—	—
	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	—	—	—	—
計(①)		329人	135人	17人	58人
確保数	特定教育・保育施設	233人	135人	17人	58人
	前年度からの増減数	▲26人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	45人	—	—	—
	幼稚園の預かり保育等	45人	—	—	—
	前年度からの増減数	▲5人	—	—	—
	企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
前年度からの増減数	—	0人	0人	0人	
計(②)		278人	135人	17人	58人
前年度からの増減数		▲31人	0人	0人	0人
②-①		▲51人	0人	0人	0人

【参考】令和5年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	94人	93人		10人	41人
		13人	80人		
利用者数 (年度当初)	81人	118人		4人	43人
		17人	101人		
確保方策	特定教育・保育施設	208人	135人	17人	58人
	特定地域型保育事業	—	—	—	—
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—
	上記 以外	70人	—	—	—
	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	—	—	—	—
計(①)		278人	135人	17人	58人
確保数	特定教育・保育施設	213人	135人	17人	58人
	前年度からの増減数	▲20人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	35人	—	—	—
	幼稚園の預かり保育等	35人	—	—	—
	前年度からの増減数	▲10人	—	—	—
	企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
前年度からの増減数	—	0人	0人	0人	
計(②)		248人	135人	17人	58人
前年度からの増減数		▲30人	0人	0人	0人
②-①		▲30人	0人	0人	0人

## (睦地区)

令和4年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	78人	58人		9人	39人	
利用者数 (年度当初)	273人	18人	40人			
		81人		1人	14人	
		42人	39人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	39人	3人	18人	
	特定地域型保育事業	—	—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	— —	— —	— —	
	計(①)		0人	39人	3人	18人
確保数	特定教育・保育施設		0人	39人	3人	18人
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業		—	—	0人	0人
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園		0人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等		0人	—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
		企業主導型保育事業		—	0人	0人
		前年度からの増減数	—	0人	0人	0人
計(②)		0人	39人	3人	18人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
②-①		0人	0人	0人	0人	

【参考】令和5年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	91人	99人		6人	65人	
利用者数 (年度当初)	59人	13人	86人			
		48人		1人	17人	
		14人	34人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	39人	3人	18人	
	特定地域型保育事業	—	—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	— —	— —	— —	
	計(①)		0人	39人	3人	18人
確保数	特定教育・保育施設		0人	39人	3人	18人
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業		—	—	0人	0人
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園		0人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等		0人	—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
		企業主導型保育事業		—	0人	0人
		前年度からの増減数	—	0人	0人	0人
計(②)		0人	39人	3人	18人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
②-①		0人	0人	0人	0人	

(高津・緑が丘地区)

令和4年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	984人	847人		81人	373人
		312人	535人		
利用者数 (年度当初)	646人	906人		98人	484人
		66人	840人		
確保方策	特定教育・保育施設	575人	751人	112人	367人
	特定地域型保育事業	—	—	15人	60人
	確認を受けない幼稚園	180人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	315人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	24人	4人	13人
計(①)		1,070人	775人	131人	440人
確保数	特定教育・保育施設	520人	756人	112人	367人
	前年度からの増減数	▲55人	20人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	15人	61人
	前年度からの増減数	—	—	0人	1人
	確認を受けない幼稚園	180人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	104人	—	—	—
	前年度からの増減数	80人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	51人	4人	30人
	前年度からの増減数	—	40人	4人	10人
計(②)		804人	807人	131人	458人
前年度からの増減数		25人	60人	4人	11人
②-①		▲266人	32人	0人	18人

【参考】令和5年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	939人	817人		96人	528人
		131人	686人		
利用者数 (年度当初)	824人	1,007人		97人	576人
		115人	892人		
確保方策	特定教育・保育施設	520人	769人	105人	388人
	特定地域型保育事業	—	—	15人	118人
	確認を受けない幼稚園	180人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	320人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	51人	4人	30人
計(①)		1,020人	820人	124人	536人
確保数	特定教育・保育施設	475人	775人	105人	390人
	前年度からの増減数	▲45人	19人	▲7人	23人
	特定地域型保育事業	—	—	9人	124人
	前年度からの増減数	—	—	▲6人	63人
	確認を受けない幼稚園	180人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	130人	—	—	—
	前年度からの増減数	26人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	56人	3人	39人
	前年度からの増減数	—	5人	▲1人	9人
計(②)		785人	831人	117人	553人
前年度からの増減数		▲19人	24人	▲14人	95人
②-①		▲235人	11人	▲7人	17人

(大和田地区)

令和4年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	591人	374人		39人	296人
		120人	254人		
利用者数 (年度当初)	566人	516人		61人	349人
		71人	445人		
確保方策	特定教育・保育施設	—	438人	86人	273人
	特定地域型保育事業	—	—	3人	16人
	確認を受けない幼稚園	640人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	132人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	—	2人	6人
計(①)		772人	438人	91人	295人
確保数	特定教育・保育施設	150人	438人	86人	273人
	前年度からの増減数	150人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	3人	16人
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	240人	—	—	—
	前年度からの増減数	▲400人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	25人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	0人	2人	25人
	前年度からの増減数	—	0人	2人	19人
計(②)		415人	438人	91人	314人
前年度からの増減数		▲250人	0人	2人	19人
②-①		▲357人	0人	0人	19人

【参考】令和5年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	552人	497人		54人	298人
		77人	420人		
利用者数 (年度当初)	513人	496人		62人	365人
		67人	429人		
確保方策	特定教育・保育施設	150人	438人	86人	273人
	特定地域型保育事業	—	—	3人	54人
	確認を受けない幼稚園	200人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	132人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	—	2人	25人
計(①)		482人	438人	91人	352人
確保数	特定教育・保育施設	150人	438人	86人	273人
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	3人	54人
	前年度からの増減数	—	—	0人	38人
	確認を受けない幼稚園	240人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	25人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	0人	0人	12人
	前年度からの増減数	—	0人	▲2人	▲13人
計(②)		415人	438人	89人	339人
前年度からの増減数		0人	0人	▲2人	25人
②-①		▲67人	0人	▲2人	▲13人

## (村上地区)

令和4年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号 3歳以上保育必要		3号		
		教育希望が強い	左記以外	0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
量の見込み	334人	220人		36人	137人	
		75人	145人			
利用者数 (年度当初)	333人	264人		23人	164人	
		52人	212人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	199人	45人	136人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	9人	
	確認を受けない幼稚園	1,070人	—	—	—	
	上記 幼稚園の預かり保育等 以外 企業主導型保育事業	180人	—	—	6人	
	計 (①)	1,250人	199人	48人	151人	
確保数	特定教育・保育施設	0人	199人	45人	136人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—	—	—	—	
	前年度からの増減数	—	—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	1,070人	—	—	—	
	前年度からの増減数	0人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	115人	—	—	0人
		前年度からの増減数	5人	—	—	▲6人
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	9人
	前年度からの増減数	—	▲1人	9人	▲6人	
計 (②)	1,185人	199人	45人	145人		
前年度からの増減数	5人	▲1人	9人	▲12人		
②-①		▲65人	0人	▲3人	▲6人	

【参考】令和5年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号 3歳以上保育必要		3号		
		教育希望が強い	左記以外	0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
量の見込み	312人	287人		28人	174人	
		44人	243人			
利用者数 (年度当初)	294人	270人		24人	178人	
		61人	209人			
確保方策	特定教育・保育施設	15人	199人	45人	136人	
	特定地域型保育事業	—	—	0人	19人	
	確認を受けない幼稚園	800人	—	—	—	
	上記 幼稚園の預かり保育等 以外 企業主導型保育事業	180人	—	—	6人	
	計 (①)	995人	199人	45人	170人	
確保数	特定教育・保育施設	15人	199人	45人	136人	
	前年度からの増減数	15人	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—	—	0人	19人	
	前年度からの増減数	—	—	0人	19人	
	確認を受けない幼稚園	800人	—	—	—	
	前年度からの増減数	▲270人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	115人	—	—	0人
		前年度からの増減数	0人	—	—	0人
		企業主導型保育事業	—	1人	0人	4人
	前年度からの増減数	—	1人	0人	▲5人	
計 (②)	930人	200人	45人	159人		
前年度からの増減数	▲255人	1人	0人	14人		
②-①		▲65人	1人	0人	▲11人	



## (八千代台地区)

令和4年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	374人	335人		35人	186人
		112人	223人		
利用者数 (年度当初)	373人	288人		23人	134人
		31人	257人		
確保方策	特定教育・保育施設	75人	224人	35人	129人
	特定地域型保育事業	—	—	—	—
	確認を受けない幼稚園	500人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	359人	—	—	20人
	以外 企業主導型保育事業	—	—	—	—
計(①)		934人	224人	35人	149人
確保数	特定教育・保育施設	420人	294人	35人	121人
	前年度からの増減数	300人	70人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—
	前年度からの増減数	▲400人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	110人	—	—	—
	前年度からの増減数	30人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
	前年度からの増減数	—	0人	0人	0人
計(②)		530人	294人	35人	121人
前年度からの増減数		▲70人	70人	0人	0人
②-①		▲404人	70人	0人	▲28人

【参考】令和5年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	358人	313人		41人	213人
		50人	263人		
利用者数 (年度当初)	312人	330人		17人	145人
		41人	289人		
確保方策	特定教育・保育施設	405人	331人	20人	139人
	特定地域型保育事業	—	—	—	—
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	359人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	—	—	—
計(①)		764人	331人	20人	139人
確保数	特定教育・保育施設	405人	279人	20人	139人
	前年度からの増減数	▲15人	▲15人	▲15人	18人
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	110人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
	前年度からの増減数	—	0人	0人	0人
計(②)		515人	279人	20人	139人
前年度からの増減数		▲15人	▲15人	▲15人	18人
②-①		▲249人	▲52人	0人	0人

## (勝田台地区)

令和4年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	138人	150人		11人	72人
		80人	70人		
利用者数 (年度当初)	152人	133人		19人	78人
		33人	100人		
確保方策	特定教育・保育施設	210人	82人	12人	54人
	特定地域型保育事業	—	—	3人	16人
	確認を受けない幼稚園	200人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	201人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	1人	1人	2人
計(①)		611人	83人	16人	72人
確保数	特定教育・保育施設	180人	82人	12人	54人
	前年度からの増減数	▲30人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	3人	16人
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	200人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	167人	—	—	—
	前年度からの増減数	▲34人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	2人	1人	6人
	前年度からの増減数	—	2人	1人	6人
計(②)		547人	84人	16人	76人
前年度からの増減数		▲64人	2人	1人	6人
②-①		▲64人	1人	0人	4人

【参考】令和5年度					
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号	
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要
		教育希望が強い	左記以外		
量の見込み	148人	126人		14人	80人
		21人	105人		
利用者数 (年度当初)	130人	132人		12人	89人
		32人	100人		
確保方策	特定教育・保育施設	180人	82人	12人	54人
	特定地域型保育事業	—	—	3人	35人
	確認を受けない幼稚園	200人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	201人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	2人	1人	6人
計(①)		581人	84人	16人	95人
確保数	特定教育・保育施設	180人	82人	12人	54人
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	3人	35人
	前年度からの増減数	—	—	0人	19人
	確認を受けない幼稚園	200人	—	—	—
	前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 幼稚園の預かり保育等	120人	—	—	—
	前年度からの増減数	▲47人	—	—	—
	以外 企業主導型保育事業	—	2人	0人	8人
	前年度からの増減数	—	0人	▲1人	2人
計(②)		500人	84人	15人	97人
前年度からの増減数		▲47人	0人	▲1人	21人
②-①		▲81人	0人	▲1人	2人

#### 4 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策

事業名	事業実績及び確保状況等						実施状況	評価
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
1 時間外保育事業（延長保育）	量の見込み	1,283人	1,286人	1,278人	1,266人	1,269人	認可保育園・認定こども園40園中39園において、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施。そのうち、公立保育園2箇所朝7時から夜8時までの13時間の保育を実施した。小規模保育事業所6か所においても、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施した。 ※事業実績の原簿数については、H27年度から利用時点を各保育園で決定することとしたため民間保育園は延べ人数に平均利用日数を除いた人数で算出	A
	事業実績	1,663人	1,843人	1,838人				
	確保方策	3,324人	3,392人	3,417人	3,450人	3,468人		
	確保数	3,218人	3,268人	3,354人				
	予算額	63,650,590円	66,354,306円	46,274,389円				
	歳出	21,235,000円	33,645,000円	21,196,000円				
	歳入	33,439,859円	31,988,317円	31,249,693円				
	決算額（見込額）	13,623,942円	10,511,000円	10,618,000円				
	量の見込み	1,607人	1,689人	1,763人	2,052人	2,147人		
	申込者数	1,555人	1,727人	1,936人				
2 放課後児童健全育成事業（学童保育所） ※地区別の詳細は別紙のとおり	確保方策	1,550人	1,740人	1,770人	2,010人	2,165人	地域によっては、確保方策に基づき確保数が達成できなかったが、市内全体では確保方策を上回る定員枠を確保することができた。	B
	確保数	1,585人	1,750人	1,795人				
	予算額	960,797,000円	740,877,000円	629,015,000円				
	歳出	462,172,000円	411,152,000円	356,946,000円				
	歳入	880,037,465円	758,490,808円	668,062,571円				
	決算額（見込額）	468,117,698円	422,825,800円	296,448,000円				
	量の見込み	190,120人日	186,745人日	183,181人日	180,981人日	183,484人日		
	事業実績	66,354人日	65,508人日	56,565人日				
	確保方策	236,952人日	301,806人日	305,451人日	306,666人日	307,881人日		
	確保数	132,150人日	141,598人日	122,585人日				
3-1 一時預かり事業（幼稚園型1）	予算額	15,750,000円	17,493,000円	17,243,000円			実施園18園のうち、補助を活用しているのは8園である。	A
	歳出	10,500,000円	11,662,000円	11,495,000円				
	歳入	9,156,000円	11,101,000円	14,738,000円				
	決算額（見込額）	6,773,000円	8,511,000円	10,711,000円				
	量の見込み	43,189人日	43,306人日	43,022人日	42,608人日	42,716人日		
	事業実績	2,150人日	3,314人日	3,515人日				
	確保方策	12,103人日	29,393人日	46,683人日	46,683人日	46,683人日		
	確保数	8,583人日	9,102人日	8,991人日				
	予算額	10,259,674円	23,271,000円	19,256,000円				
	歳出	7,949,000円	15,514,000円	12,837,000円				
歳入	10,259,674円	14,009,874円	15,256,763円					
決算額（見込額）	7,949,000円	10,861,000円	12,357,000円					
3-2 一時預かり事業（一般型）	量の見込み	5,757人日	5,733人日	5,681人日	5,625人日	5,571人日	当初予算時においては、私立保育園7か所で実施予定であったが、職員配置等の理由で1か所実施出来ず6か所で実施した。  新型コロナウイルス感染症の影響による、院内クラスター等を未然に防ぐための利用制限を行っていただいたため、利用実績がコロナ禍前と比較して大幅に減少傾向となった。 コロナ緩和後は利用制限の完全解除等について医療機関と協議を進める。	A
	事業実績	136人日	254人日	484人日				
	確保方策	2,920人日	2,920人日	5,840人日	5,840人日	5,840人日		
	確保数	2,920人日	2,920人日	2,920人日				
	予算額	21,436,000円	21,436,000円	22,041,000円				
	歳出	87,316,000円	90,006,000円	91,614,000円				
	歳入	19,350,000円	10,041,000円	17,970,000円				
	決算額（見込額）	87,036,000円	92,448,000円	84,382,000円				
	事業実績	136人日	254人日	484人日				
	確保方策	2,920人日	2,920人日	5,840人日	5,840人日	5,840人日		
確保数	2,920人日	2,920人日	2,920人日					
予算額	21,436,000円	21,436,000円	22,041,000円					
歳出	87,316,000円	90,006,000円	91,614,000円					
歳入	19,350,000円	10,041,000円	17,970,000円					
決算額（見込額）	87,036,000円	92,448,000円	84,382,000円					
4 病児保育事業								

事業名	事業実績及び確保状況等						実施状況	評価			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度						
5 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)	量の見込み	2,834人日	2,811人日	2,782人日	2,753人日	2,708人日	新型コロナウイルス感染症の影響により一部利用制限を実施したが、緑が丘地区の転入増に伴い、個別支援の要望が増えている。今後、支援内容、利用料等の検討を行い、協力会員・依頼会員の速やかな調整を検討する。	A			
	事業実績	1,236人日	1,433人日	1,938人日							
	確保方針	3,877人日	3,877人日	3,877人日	3,877人日	3,877人日					
	確保数	1,236人日	1,433人日	1,938人日							
	予算額	4,760,000円	4,860,000円	4,860,000円							
	歳出	3,172,000円	3,240,000円	3,240,000円							
	歳入	6,522,107円	6,364,209円	6,463,619円							
	決算額(見込額)	3,240,000円	3,240,000円	4,308,000円							
	量の見込み	146人日	149人日	150人日	149人日	148人日					
	事業実績	0人日	0人日	0人日							
6 子育て短期支援事業 (ショートステイ)	確保方針	150人日	150人日	150人日	150人日	150人日	本事業の委託先が令和2年2月21日から新型コロナウイルス感染症拡大の影響により受け入れを中止したため、令和4年度に本事業を実施できなかった。	C			
	確保数	0人日	0人日	0人日							
	予算額	477,000円	345,000円	345,000円							
	歳入	158,000円	114,000円	228,000円							
	歳出	0円	0円	0円							
	歳入	0円	0円	0円							
	量の見込み(基本型・特定型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所					
	量の見込み(母子保健型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所					
	確保方針(基本型・特定型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所					
	確保方針(母子保健型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所					
7 利用者支援事業	確保数(母子保健型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	子ども保育課窓口、すてっぷ21大和田、母子保健課で実施。子育て家庭に対し、ニーズにあった相談や情報提供等を行うことができた。	A			
	予算額	11,910,665円	11,579,904円	15,412,996円							
	歳出	8,123,000円	7,718,000円	12,843,000円							
	歳入	13,103,111円	11,612,700円	13,158,285円							
	決算額(見込額)	7,636,000円	7,741,000円	10,965,000円							
	量の見込み	45,835人回	46,986人回	47,296人回	46,956人回	46,535人回					
	事業実績	10,652人回	13,061人回	13,241人回							
	確保方針	60,650人回	60,650人回	60,650人回	60,650人回	60,650人回					
	確保数	16人回	18人回	22人回							
	予算額	42,419,000円	43,123,000円	49,257,000円							
歳入	28,278,000円	28,749,000円	32,838,000円								
歳出	74,917,872円	62,683,549円	67,304,610円								
決算額(見込額)	28,236,000円	29,236,000円	35,046,000円								
8 地域子育て支援拠点事業	量の見込み	1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人	子ども支援センターすてっぷ21大和田・勝田台は予約・定員制で開催した。保育園併設の地域子育て支援センターは新型コロナウイルス感染症の影響と高津南保育園運営等により、休所し、出前「遊びと交流の広場」を予約・定員制で開催。	B			
	事業実績	1,417人	1,380人	1,420人							
	確保方針	1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人					
	確保数	66人	61人	57人							
	予算額	7,722,093円	6,212,689円	6,212,689円							
	歳入	5,148,000円	4,141,000円	4,141,000円							
	歳出	7,509,631円	7,046,912円	7,087,276円							
	決算額(見込額)	5,006,000円	4,140,000円	4,724,000円							
	9 乳児家庭全戸訪問事業	量の見込み	1,512人	1,512人	1,512人	1,500人			1,480人	当初計画の人口推計の0歳人口は1,512人であったが、出生数は1,423人と下回っていることから、実績は見込み数を下回った。感染症の影響による訪問拒否は減少したが、長期里帰りなど、電話での対応も引き続き行った。	B
		事業実績	1,417人	1,380人	1,420人						
確保方針		1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人					
確保数		66人	61人	57人							
予算額		7,722,093円	6,212,689円	6,212,689円							
歳入		5,148,000円	4,141,000円	4,141,000円							
歳出		7,509,631円	7,046,912円	7,087,276円							
決算額(見込額)		5,006,000円	4,140,000円	4,724,000円							

事業名	事業実績及び確保状況等						実施状況	評価
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
10 養育支援訪問事業	量の見込み	311人回	311人回	309人回	306人回	307人回	当初計画の人口推計の0歳人口は1,512人であったが、出生数は1,423人と下回っているが、実績は見込み数を上回った。要保護児童対策地域協議会ケースの支援のみならず、出産後間もない時期の養育者に対する育児不安の軽減及び育児技術の提供等のための相談・支援を行った。	A
	事業実績	347人回	241人回	376人回	306人回	307人回		
	確保方針	311人回	311人回	309人回	306人回	307人回		
	確保数	15人回	15人回	14人回	14人回	14人回		
	予算額	3,910,247円	2,732,331円	2,732,331円	2,732,331円	2,732,331円		
	決算額	1,972,000円	1,821,000円	1,821,000円	1,821,000円	1,821,000円		
	(見込額)	3,725,886円	3,047,506円	3,701,283円	3,701,283円	3,701,283円		
	決算額	1,850,000円	1,820,000円	2,005,000円	2,005,000円	2,005,000円		
	(見込額)	21,126人回	21,168人回	21,168人回	21,000人回	20,720人回		
	事業実績	16,774人回	18,517人回	16,766人回	21,000人回	20,720人回		
11 妊婦健康診査事業	確保方針	21,126人回	21,168人回	21,168人回	21,000人回	20,720人回	量の見込みに対し、実績は下回っているが、妊娠届出数が計画当初より減少していることや、年度内の転出入が多いことが影響していると考え、予算執行額については、予算額を前年度の実績から構築しており、98.9%と高い執行率であった。	A
	確保内容	医療機関の委託（県内・県外）	医療機関の委託（県内・県外）	医療機関の委託（県内・県外）	医療機関の委託（県内・県外）	医療機関の委託（県内・県外）		
	予算額	137,080,500円	137,517,000円	137,340,000円	137,340,000円	137,340,000円		
	決算額	0円	0円	0円	0円	0円		
	(見込額)	129,952,445円	144,970,818円	135,863,941円	135,863,941円	135,863,941円		
	決算額	0円	0円	0円	0円	0円		
	(見込額)	783,600円	783,600円	783,000円	783,000円	783,000円		
	事業実績	522,000円	522,000円	522,000円	522,000円	522,000円		
	決算額	0円	0円	0円	0円	0円		
	(見込額)	0円	0円	0円	0円	0円		
12 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	実施内容	平成28年度より、多様な事業者の参入促進・能力活用事業のうち、認定こども園特別支援教育・保育経費事業を新規補助事業として開始したが、補助要件を満たす認定こども園が無かったため、事業自体は未実施である。	平成28年度より、多様な事業者の参入促進・能力活用事業のうち、認定こども園特別支援教育・保育経費事業を新規補助事業として開始したが、補助要件を満たす認定こども園が無かったため、事業自体は未実施である。	平成28年度より、多様な事業者の参入促進・能力活用事業のうち、認定こども園特別支援教育・保育経費事業を新規補助事業として開始したが、補助要件を満たす認定こども園が無かったため、事業自体は未実施である。	平成28年度より、多様な事業者の参入促進・能力活用事業のうち、認定こども園特別支援教育・保育経費事業を新規補助事業として開始したが、補助要件を満たす認定こども園が無かったため、事業自体は未実施である。	平成28年度より、多様な事業者の参入促進・能力活用事業のうち、認定こども園特別支援教育・保育経費事業を新規補助事業として開始したが、補助要件を満たす認定こども園が無かったため、事業自体は未実施である。	新規参入を検討する事業者、支援が必要な子どもを新たに受け入れた認定こども園共に申し出がなく、未実施となった。	—
	予算額	783,600円	783,600円	783,000円	783,000円	783,000円		
	決算額	522,000円	522,000円	522,000円	522,000円	522,000円		
	(見込額)	0円	0円	0円	0円	0円		
	決算額	0円	0円	0円	0円	0円		
	(見込額)	0円	0円	0円	0円	0円		
	事業実績	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。		
	予算額	18,576,000円	18,252,000円	2,904,000円	2,904,000円	2,904,000円		
	決算額	12,384,000円	12,168,000円	1,936,000円	1,936,000円	1,936,000円		
	(見込額)	4,320,000円	4,320,000円	2,486,889円	2,486,889円	2,486,889円		
決算額	7,632,000円	7,632,000円	2,568,000円	2,568,000円	2,568,000円			
(見込額)	未移行幼稚園園児における副食費について、保護者が低所得者であったり、多子世帯の要件に該当した場合、保護者が支払った金額（上限4,500円）を償還払いで給付する。	未移行幼稚園園児における副食費について、保護者が低所得者であったり、多子世帯の要件に該当した場合、保護者が支払った金額（上限4,500円）を償還払いで給付する。	未移行幼稚園園児における副食費について、保護者が低所得者であったり、多子世帯の要件に該当した場合、保護者が支払った金額（上限4,500円）を償還払いで給付する。	未移行幼稚園園児における副食費について、保護者が低所得者であったり、多子世帯の要件に該当した場合、保護者が支払った金額（上限4,500円）を償還払いで給付する。	未移行幼稚園園児における副食費について、保護者が低所得者であったり、多子世帯の要件に該当した場合、保護者が支払った金額（上限4,500円）を償還払いで給付する。			

放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和5年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み	1,607	1,689	1,763	2,052	2,147
	1年生	547	557	571	631	609
	2年生	458	512	521	576	592
	3年生	368	386	432	446	479
	4年生	165	170	179	265	308
	5年生	50	40	41	97	118
	6年生	19	24	19	37	41
	申込者数	1,555	1,751	1,936	2,045	
	1年生	557	583	629	676	
	2年生	449	501	546	592	
	3年生	361	360	406	440	
	4年生	136	223	248	244	
	5年生	44	60	85	77	
	6年生	8	24	22	16	
	確保方策①	1,550	1,740	1,770	2,010	2,165
確保数②	1,585	1,750	1,795	1,985		
過不足②-①	35	10	25	▲ 25		

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
阿蘇地区	量の見込み	54	62	67	81	77
	1年生	20	22	23	23	18
	2年生	15	20	21	16	19
	3年生	11	15	16	20	15
	4年生	6	4	6	12	13
	5年生	2	1	1	8	8
	6年生	0	0	0	2	4
	申込者数	72	86	75	70	
	1年生	23	30	18	21	
	2年生	18	23	21	12	
	3年生	9	18	19	17	
	4年生	12	5	12	15	
	5年生	7	7	3	3	
	6年生	3	3	2	2	
	確保方策①	80	80	80	110	110
確保数②	90	90	110	110		
過不足②-①	10	10	30	0		

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
村上地区	量の見込み	226	233	228	291	295
	1年生	77	72	65	82	72
	2年生	67	72	67	80	80
	3年生	51	56	61	68	73
	4年生	23	24	26	46	54
	5年生	6	6	6	12	13
	6年生	2	3	3	3	3
	申込者数	248	249	283	258	
	1年生	77	74	85	87	
	2年生	72	68	79	75	
	3年生	71	54	64	60	
	4年生	35	42	44	31	
	5年生	9	10	9	4	
	6年生	1	1	2	1	
	確保方策①	230	230	230	290	290
確保数②	230	230	230	290		
過不足②-①	0	0	0	0		

放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和5年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
睦地区	量の見込み	33	34	37	37	41
	1年生	12	11	12	13	14
	2年生	8	12	11	10	13
	3年生	9	6	10	12	10
	4年生	4	4	3	2	4
	5年生	0	1	1	0	0
	6年生	0	0	0	0	0
	申込者数	22	29	35	43	
	1年生	8	11	10	11	
	2年生	9	9	13	11	
	3年生	5	7	9	14	
	4年生	0	0	3	6	
	5年生	0	0	0	1	
	6年生	0	0	0	0	
	確保方策①	30	35	40	50	50
	確保数②	30	30	30	50	
	過不足②-①	0	▲ 5	▲ 10	0	

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大和田地区	量の見込み	515	519	522	482	479
	1年生	165	161	164	146	143
	2年生	148	153	151	141	125
	3年生	122	125	129	100	110
	4年生	55	56	58	59	65
	5年生	18	14	14	30	27
	6年生	7	10	6	6	9
	申込者数	436	466	484	502	
	1年生	157	156	165	165	
	2年生	142	133	128	156	
	3年生	91	110	98	103	
	4年生	41	49	71	50	
	5年生	5	15	17	25	
	6年生	0	3	5	3	
	確保方策①	390	485	495	480	480
	確保数②	410	470	460	480	
	過不足②-①	20	▲ 15	▲ 35	0	

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
高津・緑が丘地区	量の見込み	407	442	493	680	767
	1年生	141	156	475	220	238
	2年生	117	131	146	192	211
	3年生	90	98	111	138	159
	4年生	42	42	46	82	98
	5年生	12	9	10	32	44
	6年生	5	6	5	16	17
	申込者数	476	520	613	688	
	1年生	164	183	207	236	
	2年生	134	146	172	197	
	3年生	100	102	120	141	
	4年生	62	62	72	81	
	5年生	13	20	32	24	
	6年生	3	7	10	9	
	確保方策①	450	500	500	635	780
	確保数②	455	550	585	645	
	過不足②-①	5	50	85	10	



放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和5年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
八千代台地区	量の見込み	234	257	264	296	300
	1年生	82	89	81	89	79
	2年生	67	78	82	82	87
	3年生	54	56	66	69	65
	4年生	21	25	26	39	46
	5年生	7	6	6	10	17
	6年生	3	3	3	7	6
	申込者数	252	255	278	298	
	1年生	87	84	88	92	
	2年生	55	74	87	88	
	3年生	65	42	57	70	
	4年生	26	43	26	37	
	5年生	16	6	17	10	
	6年生	3	6	3	1	
	確保方策①	220	260	270	280	290
	確保数②	220	230	230	260	
過不足②-①	0	▲ 30	▲ 40	▲ 20		

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
勝田台地区	量の見込み	138	142	152	185	188
	1年生	50	46	51	58	45
	2年生	36	46	43	55	57
	3年生	31	30	39	39	47
	4年生	14	15	14	25	28
	5年生	5	3	3	5	9
	6年生	2	2	2	3	2
	申込者数	148	148	168	186	
	1年生	48	45	56	64	
	2年生	31	48	46	53	
	3年生	43	27	39	35	
	4年生	17	22	20	24	
	5年生	9	2	7	10	
	6年生	0	4	0	0	
	確保方策①	150	150	155	165	165
	確保数②	150	150	150	150	
過不足②-①	0	0	▲ 5	▲ 15		